ボ

一色々

那は在滿日本人

退せらむべく適富な保障を奥鐵道區域内に漸次撤

载

では日支融國より進んで平和総 会では日支融國より進んで平和総 た、今や理事會自身の総決案さし し、今や理事會自身の総決案さし し、今や理事會自身の総決案さし

利祭するため委員を を適當な保障をなずことを適當な保障をなずことを適当な保障をなずことを 人で護につき支那が取ら んとする方法を監理 んとする方法を監理

の權利を與へたにおいて日本に

には支那

ったいめ名の提出時期も未定さな

直接交渉に 依るこ

における日本代表部は十八日も九【東京特電十九日優】ジュネーヴ

各方面で好評

料果一般に頗る好評な関心に言い

日九十月十 野 木 鈴 人行 哈代等本稿 人舞 盛 武 村 本 人侧 地备一册则图公束市逐大 射朝日河水社会之地 所

秘密會議を開く

聯盟公開會議は延期

ふり引續

5

出發

錦州諸機關

今回陸。省に依つて見出され郷出 窓跡を蜒へ支那季成丁文江氏の好人者で三年ばかり外称 に在城し 事會においてわが新渡月堰土が為人者で三年ばかり外称 に在城し 事會においてわが新渡月堰土が為機能はで支那關線經濟道酸の第一 こになつた、なほ虫る十三日の理鑑此近で支那關線經濟道酸の第一 こになつた、なほ虫る十三日の理鑑此近で支那關線經濟道酸の第一 こになった、なほ虫る十三日の理鑑此近で支那關線經濟道酸の第一 こになった、なほ虫る十三日の理鑑此近で支那關線經濟道酸の第一 こになった、なほ虫る十三日の理

、條約に背馳せず 國際聯盟の撤兵勸告に對して

理事國代表及びオブザー

で日安能野療決の方式繋が彩だ出 食識が賜かれた、之は昨日の食識で脱かれた、之は昨日の食識

職務急行で出發した、同氏は元滿部財務顧問(中附待遇)麻井徽三郎氏は十八日夜九時四十五分東京

帝國政府所信を聲明

日本は毫もこの義務に背馳して るない、日本軍の行動 は全く自衛以外の何動のでもない

をして日本の所信か繁明せらむったして日本の所信か繁明は表き日文融 に対いて不戦係級に基き日文融 に難じ外務監視は十八二電響部 に難じ外務監視は十八二電響部 に難じ外務監視は十八二電響部 に難じ外務監視は十八二電響部

たる

満洲行きの目的

施代表理事會に提出

の間日本飛行機六座は燥弾を投

慰問と視察の外にはない 白川大将の車中談

前送別の意た兼りて同日午後六時州へ赴いたが陸軍では同大將出發

あ

憲政期に入

ン議長の釋明

日一巻の樂定だが、和平正式會談 に参加 蔣氏豫備會議

に関する日本の質問書に難し左の 氏はアメリカのオゲザーバー接際

此際論議

ここは法律上問題を惹起しないメリカ代表がオヴザーバーと

議する必要はない、 はこてぬる、本問題の法 はの 新究は 興味あり はの 本のなることに はないがこの際論

华和的時局解注

方澤代表撤兵不可能聲明

國際職盟は

【北平特電十九日發】

奉派代表參加

「以下略」

カリ勉強して下さい。
歴史経経とは事骸に略い激縁、シッ
日本の日支事骸説明書姓終、今 者記官スパルウイン博士の著書 「機眼で見た日本」は露國大使

日本は撤兵せよ、八千仙時でも一年支那は日本人を保護せよ、蘇線を一年支那は日本人を保護せよ、蘇線を一年でして答べられる

電景の經濟問題を二十八日女化問題 二十一日より二十七日まで太平洋 一十一日より二十七日まで太平洋 一十二日まり二十七日まで太平洋 一十二日まり二十七日まで太平洋 一十二日まり二十七日まで太平洋 一十二日まり二十八日女化問題

滿洲問題

太平洋會議ご

| 同意を記している。 | 同意を記します。 | で、アリアンの際明、法理の研究はで、アリアンの際明、法理の研究は この也速度の一部なのだ」。 「か要古の沙漠で恐ろしいのは、共師さ解 する共能監点だら、北方、那 する共能監点だら、北方、那 する共能監点だら、北方、那 で恐ろしいのは、共師さ解 があるしいのは、場所で称 があるしいのは、場所で称 でいる。 でい。 でいる。 でい

本をは整要なきも今後の日支閣像と が外交問題計議の内最後の二日間で が外交問題計議の内最後の二日間で が外交問題計議の内最後の二日間で が外交問題計議の内最後の二日間で が外交問題計議の内最後の二日間で が外交問題計議の内最後の二日間で が外交問題が は支那のが外で間題計議の内最後の二日間で が外交問題が はったいつた、今次の演 が外交問題が はったいった。

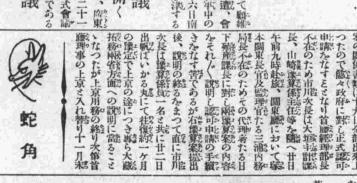
「注意してるればよかつたのでした」できってす、我々は迂禰でした」

「兄さん一體ごうしたのです」 「つまり人覧にさられたのさ。即 「つまり人覧にさられたのさ。即 既に人質にさられたやうにれ」 「世巌一體仲處なんですの?」 「世巌一體仲處なんですの?」 大郎は洋子の傷の棒子に、洋子 大郎は洋子の傷の棒子に、洋子 常子がその時候に訊いた。 た」

では、金の間壁なら、難低かた「脱出しやうちやアありません
か」

「では」を南部が騒くやうに云った「脱出しやうちやアありません

和平會議 李烈鈞、徐謙兩氏等 和平會議を重視し代表さして野維 局に参加せとむるこ、倒在平中の た 部舎氏は會議出席のため十六日南 き 下とたが胡宗經氏も近く離港する 後 和平會議處東側代表一行は二十一 粤寗和平會議 來廿六日開~ VZ





認可申請 あす関東廳

長、山崎康等のでは、 ででは、 ながれてとない。 では、 ながれてとない。 では、 ながれてとない。 では、 ながれてとない。 では、 ながい。 できるが、 できなが、 できなが、 でもなが、 でもなが、 でもが、 で 南部村、

でうも少し江西だつたよし

速酸のここを知つてぬたからであったなやうに愛悟した。 伯は部屋の中を歩き廻りながら

うまくやられてかつ

の「僕には二萬國なんて金は無い」 次郎も確さうに然う云つた。 次郎も確さうに然う云つた。 が來ても金が來ない時には、職策 に続して予ふのだ」 に続して予ふのだ」 に続して予ふのだ」 「僕には二萬圓なんて金け 高風ぐら

日本 南京で頻に 開戰說流布 支那側軍事機關充實

は野日開戦を政府に動管とた を確存験を組織し父カナダ代表大會か を確存験を組織し父カナダ代表大會か カナダ支那人 開戦を勸告

「それさへ出せば許してくれるの

さすがに吹郎は不安さうに訊い

藤順

三郎

「さうです、お嬢さん、許して

巾長就任式 課長以下人選を急ぐ

の操定で、目下結長以下の人選を 無いであるが同所は振-家さして がけに概密療形な人事薬動を見る であるが同所は振-家さして の状態にある 滿鐵豫算

一時成り無末な部屋であった。 一時成り無末な部屋であった。 表れでも蒙古風さ洋風さな、病 変したさころの殿い部屋で、さう 変したさころの殿い部屋で、さう 変したさころの殿い部屋で、さう 変したさころの殿い部屋で、さう さうく人質にさられて了つた。 近にでいますがら話された時から、 近にでいますがら話された時から、

南部が受けて洋子に答へた。 「一人前一萬側さして四萬圓、一 「大きいって何れくらる取られ して八萬圓…

東京 大学内に 施公案を殴けた 交通大学内に 施公案を 1 世界の 北平移轉

沙漠の古城でも

れ十九日出帆香港丸にて内地へ 隊長)今回兵器本廠附を命どら である。 掃畵

ばいかる丸 二 謎 史

師佐の強定であるさ ▲古山勝夫氏(滿鰻聯連課第二係

ル中東局長辭任 後任の銓衡注目さる ◆伊藤太郎氏(済緩々道部帰連課 長)十八日廿一時卅分餐列車に 長)十八日廿一時卅分餐列車に

本株田奉氏(神洲豊育協會主事) 同上内地へ 同上内地へ 同上の地へ 国高太郎氏(代議士) 同上

ではいった後も若へてゐるのさ」
「脱出するこさ出来るんですか」
「大郎君、先づ以てむづかしいのだ。歩う、自懶は無い節だ」
「大郎君、先づ以てむづかしいのでから我々が傑かつくる!出来
ささ覧に愉快なんですがなる」
南部は珍しく元献して云つた。
「聡出しませうよ、確むいわ」
本歌の也連該の恐ろしさな、洋
大山つてゐなかつたので、兄妻 日東京 主婦之友計 **地名地名**

主婦之友(土」は断録

深みゆく

の感覺

载

(日曜火)

攻鱗を極め最前線に子供を置き第一次が大きの敷に変が勝って、緊急の代戦は、大きの敷に変がない、緊急の代戦は、大きの敷に変が、緊急の代戦は、大きの敷に変が勝った。 製造の代戦は、大きの敷に変が勝いた。 というなく 日後こ共に漸

進ませその背後に

沙河口との通話

日平均四萬回

連絡中繼線を増加し

九十回線を以て連絡

でその後手を下し得すにぬるがそ 日 大巡査大倉画雄(ことて減らず続城に 市 あが、工場附近巡視中の工部局邦 あが、工場附近巡視中の工部局邦

戸外デ

健康は陸戦隊の警備が充実したの と海十八日教』内外閣できる。 またの暴

邦人巡查頁傷

た投げられ頭部その他に七ケ所食

全滿に徹底さす

行進歌は先づ婦人社員から

けふ地方所長に説明

= 月

無事に四散

なほ社袋の撮影は意外に多大で橋 内の長屋二棟は滅髪々々に破壊されてゐる今後は屋戦隊二百名が置

陽南丸は

全《絕望

乘組員溺死か

子供を最前線に置く作戦に 我陸戰隊も手古摺る

傍若無人 社宅被害甚大

依然遊戲せざるのみかいよく一節

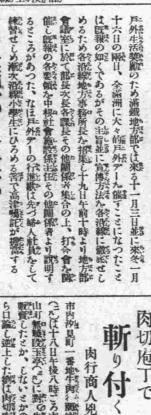
は、機能では今時のか神日分局電話交換には、機能では今時のか神日分局電話交換では今時のか神日分局電話交換が十六日から頭に十五時線の増加工の本加入十四線を以て職地間の通

戸外デーを開催することになったのは、年地方部で開催した保 たのは、年地方部で開催した保 機調査委員會の調査にもとづい て開催することとなつたのであ る、即ち沿線の日本人特に生徒 身童は身長被胸の惡體格を持ち 呼吸器病患者が非常に多い内地 から來た人でも二三年鴻洲に居 圧外デー開催に付き大森地方部長

在滿邦人全部の 健康増進を圖る

大森地方部長談

※残兵近郊に集結して



全心は十八日午後八時ごろ市内東 地町無職院玉亭(心に獣の特所を り口論し逆上した側は肉切磨丁で りの左頼に斬りつけ全治四週間の でいたがは大連撃に連増された 市內沙見町一番地牛肉~開鄉敬家 肉行商人兇行

明夜六時牛·

小包通關成績

内整理料として金十銭申受けます

特社從軍

五百旗頭佐一

滿鐵弘報係撮影 全五卷

事變映畵

施順的和園

主婦の

一體生

日より三十

帰の友編物講習會

協和會館

大月廿一日止緒し 子警高等係域が要 八島は民衆時論滿 で飲名採役して唐 でかる採役して唐 分に處し十九日標

奉天を襲ふと宣傳

四方臺に二千、興隆店に八百

奉天署で嚴重警戒

世界 手 劇を破えています。 こて恋肝臓「脈画のなめに」…… こて恋肝臓「脈画のなめに」…… 崎の女の参父よりは思いるので目下姙娠九ケリ の傷名で最近 ゆるらしいから 八州ヒサエ(三)

る 伝統学子から北茂に整ケ四大変が 一名の兵脈が寒河が歌山入り込 一名の兵脈が寒河が歌山入り込 を放しに同地附近部級で掠撃中でそ の後極部隊も三々五々小部隊にて の後極部隊も三々五々小部隊にて の後極部隊も三々五々小部隊にて

髮結美容料金

中央公園事務所では燃年の通 ここなつたので十八日二職の処き大連中央公園事務所では燃年の通 ここなつたので十八日二職の処きるが、今年より公園、販を吹正しるが、今年より公園、販を吹正しるが、今年より公園、販を吹正しるが、今年より公園、販を吹正しるが、今年より公園、町を吹正しるが、今年より公園、町を吹正し

那部職民の話によるさ、十八日午

値下げ慫慂

大連署が二割内外を

組合側は等級制を改める

臨時

第三日午前

大学5第三者小舟、田騎手5二分四秒三、田騎手5二分四秒三、

ふの小洋相場(正生)

理した、なほ園原燈電影長さらて満二ヶ年在 上されが後低さらて藤原燈電景とに葉軟、 はい大路燈電景長に葉軟、 はい大路燈電景長に葉軟、 はい大路燈電景長に葉軟、 はい大路燈電景長に葉軟、 はい大路燈電景長に葉軟、 田守氏が來島するこ 第四颗馬(古呼) 千八百米第一着灣(田中等騎手)二分十一秒一着灣(田中等騎手)二分十一秒一着灣低三丁型富軍勝式四個五十錢、褒勝式一者五圓十錢、二者七圓八 燈臺局員異動 神宮競技へ 林田學氏ら上京

流洲教育總會共事械田駿三は来る 二十七日から繋行する明治神常性 育大會へ滿洲陸上院表邀到さして 市大會へ滿洲陸上院表邀到さして 出場する連殿の黎田義統邀手は傑る

一湖 (午前 五時〇分分子後十一時四十分 あすのラグビー戦

開

大連クラブでは二十日午後四時代 大連クラブでは二十日午後四時代 分かより一層緊張せらめること、一般をは、一般を表す一を得びこの際係員の無いでは来る廿一日から十日間第二日 れ行って好成織を吹めた浦鐡々道 昭和四年七月第一時貨車清掃デー 貨車清掃デー

顧を賜度懇願候先は御拶挨申述度如斯御座候 敬 具附屬醫院在職中は多大の御懇情。忝し有難く深謝奉候今回辭職致候に付將來一層御眷謹啓時下秋冷の候高堂益々御淸適の段奉賀候降て私事拾數年間奉天滿洲醫科大學並に

佐

一个河三 五⁵町 番 二郎

早慶戦降雨で延期 『東京十九日登』早度野球二回戦 『東京十九日登』早度野球二回戦 大氣猿報 天氣猿報

調

西の風晴 二十日

特價品の一部

尚一圓以上御買上のお方に記念の粗品を差上ます是非御覽下さい新安値を 犠牲的見切品を皆様の御引立に報る為絕對的大廉賣を致します。

很速町三丁目

電五七

小盛大な慰靈祭

今回の寛城子南嶺の勇士も

福州 十七日より市中に戒職令 市かれ反日的集會統行等は一切 市かれ反日的集會統一の短し

殿司令部が指導することゝなかれ反目的集會游行等は一切

長春誠忠碑に合祀

告別 明日から本社 にて開催

電の製作は残論、TS では残論、TS によく 近く地域で 海鐵銀河部県託職会 た、真山氏け滿郷 光會並に在滿婦 が以来、満鰻関 議戯を退社、

事代を機會に建立されたもので同碑内には電威子事体戦免者の外距版のために饿れた緊察整核一般市民等多數で十時五十分頗る家會種に終了した、関に誠忠碑は大正八年の電威子事性が影响者は長谷部第三庭町長以下谷軍部及び歩兵等四職隊、獨立治倫隊、階校婦人會、谷市総開地で戦地もた六十四名も合配され木の香高い新らしい健康が越忠神内に安置されたが、今回の電威子は延期中の戯十九日午前十時五十分頗る家會種に終了した、関に誠忠神内に安置されたが総称中の戯十九日午前十時五十分頗る家會神に終了した、関に誠忠神内に安置されたが、今回の電威子大正八年七月十九日の監威子事性における特性者十九名(内閣総訂一名)に野する監察系書、当中

厦門 反の

取 十七日より市中に残酸令

守備兵その他の公務員が全部合嗣されて居る『長春電話』

次時代の高個を絶物でする。 は一般物質が下落。 は一般物質が下落。 際に値下げた歌伝 は不合理であり 、一等級制を敗 る実結料金が姓と

政黨議員歸る

、野官及在治邦人動間と

慰問調查の民

滿鐵社員俱樂部

計談をたているる 男女僞名で 投宿發覺

市内裏比須町廿七朝鮮旅館で「時間 朝鮮旅館に

★第二競馬(各抽) 二千米第一者 中(田中仁騎手)三分四、三秒二 第二着天權(大多)第三着三白(一馬身)配當單跨式十二則十錢 一馬身)配當單跨式十二則十錢

に應じやうさの 商 駐滿部家

南山麓小殿校裏棚橋下に生後間も つて養見されたが、日並人いづれ つて養見されたが、日並人いづれ つて養見されたが、日並人いづれ にて目覧の電賞を聚し障京する事態質情調査のため民政黨より派遣された代議士一行中作田高太郎 幼女死體發見 けふ南山麓で

日本警務學會

内地及植民地の巡音志順者は本會域 行の巡音養成壽義録にて合格必勝せ られよいがきで申込灰第會則及全國 東京集階間二ノ三五

◆二十一日より二十六日まで………

是非お試しあれ質質と經濟合理化の優秀品 特約販賣店 製造發賣元 丸

金

占領せる新調味料品質に於て斷然王座を

丁目紫山仙蔵へとこれの映像館五別常智者で京都生れ市内映像館五

電五九0四.

マフュマ 王国

十八日午後二時ごろ市内震速町大を高飛幅会は口離で立ちまつた男を高飛幅会は口離で立ちまつた男を高飛幅会は口離で立ちまつた男 萬引常習者

は ・ 日本版で、 ・ 日本のは、 ・ 日本のは、

毛糸編物展の延期

一主婦之友」の 特別 冬

向新柄

悪人共にさつては労働は生

つたっ

意次のだへもたれから

土 耳 古 行 進 曲

枚樂四盘奏曲(数:長額)

奏

さものにしてしまつたかいづれかへ近れ出し

中學生

0

中學生は外書 中學生は外書

福王會

日本コロムビア

引

♦割

31

區

間

新宿・兩國等各驛に至る

全國各地より東京・上野

◇割

31

證

三錢封入の上申込まれたし

各産地組合又は直接に會場の

◇割引

方

法

三等運賃の往復二割引用定の割引證引換に二、

♦割

31

期

間

十一月十日まで 有効通用期間は發賣の日より

まで有効

十月十日46十月三十一日卷

產地鄉土餘與

踏大ホ

NAMES OF THE PROPERTY OF THE P

(日曜火)

それが、その数日居なくなつて

れくしくしてい

現て知つてるた彼である。

かさは牡丹のやうであった

お紅のだは年はもう三十か幾つ

たは年更言ふ返もないここである
では今更言ふ返もないここである
では今更優秀なる純國産のフィルム
式養整機の完成が養表され新界に
対かしい光明な甦へるに至つたそ

警で黥覆の出現に資ふ處大なること い語トーキーの隆盛が安易なる登

人一倍意地なもつ

てるた。
「ますがにこのなさるここださお」
「ますがにこのなさるここださお」
が他がるたいさおもつて心配し
いっこがものであた。
なり起の酸してすり、対像があた
はり起の酸してすり、対像があた
はりがあた

カさの評か受けたが一般ないます。 よれたも完成したものでは、大変顔の対象で解楽機には、これのでは、大変顔の対象で解楽機には、大変顔の対象を受けたが一般ない。

サタン山十三巻が來る廿二日からメトロ作品デミル監督「マダム・

純國産のフ

ム式發聲機

日



14

修

(219)

が、實際は、あの夜、 月夜の夢つこ 竹代丸の御

あの夜、ひごく苦

順はほっさしたのだった。 一番問題に思ってゐた労働が、 かたやすく非 選って行ったので で 意次は云つた。

さ奥の一室で融してゐた。そして 機町の田沼の抄家には、お嬢の代 一次のお紅のおが、意大明に、二の城のお紅のがが、意大明には、お嬢の代 家には、お飯の代 日田院り変を削すこと、なつた、な

がないなくとないでも彼に立合せなければきまりがつかないのであった いて表慮だけでも彼に立合せなければきまりがつかないのであった 悪酸であつた。 至さります。 まなさりは九十七パーセントの戦ない。 見せてあるが上統権板の一年性に というない。 では九十七パーセントの戦ない。 では九十七パーセントの戦ない。 では、九十七パーセントに被した。 では、1000年代には、1 日活映畵 常盤座は今週限

革新興行 上▲正月販行も近づいて來たし、 質問して客足をつけるためにき

ルンベンとその

常盤座新方

本立美行のうちファンが見たい作 大衆無行なし、微楽の三 十銭の大衆無行なし、微楽の三 十銭の大衆無行なし、微楽の三 十銭の大衆無行なし、微楽の三 十銭の大衆無行なし、微楽の三 十銭の大衆無行ななし、微楽の三 十銭の大衆無行ななし、微楽の三 なほこの革新第一回興行は 新館興行をなすここに決定



ほんとに美味しい貴方

淡藤 天藤 胴藤 谷山 野山 山 り一 久一 種一

子郎 代郎子郎

國井

0

費方さへなけり

せん 方がない

柳家金哥區會我廼家五郎

京 久丸 朝 男 す 事 野 野 男 丸 九 和 歌 一 和 歌 一 丸 九 淡谷の 內田家職勇 河原嘉久惠 田 子

への なお 河石 小大 小大 合井 堀川 堀川 二章 三次 哥證 哥證 草野和歌子 田久村

総裁

金子子爵閣下

主催

全國織物

組

合

登録商標 專賣特許

專賣特許

6

"

康第

名古屋醫科大學醫院御常用

受驗準備聯點時間

1

模造の安物あ

活

イカスパーで話電

天中軒雲月攤

珍優和田君示一代珍演 ・ で変キネマ時代映画

0

夫 會推 批式

通じが附い をは 和光堂製に御注意 養劑 詳細就明書見本進呈 12 和 光 堂 0

特價

製四三二一號號號號

迎金拾金拾金十五拾錢 本十五拾錢 本本

定價二一號號 四三二號 型型型型

手取扱店

猪谷悅治郎商店

*店

1.800CC(- #)\$5.20 本洋行

秘 乳幼兒に 性

=

淡路町三一 山

號

型

強責記念奉仕大特價提供 本 溪 湖 ス トー

西伊勢大

便秘に 何が彼女を裸にしたか?

俄

ん千

臣

鶴布本津太治太

松永和風

一月新譜

ナル式吹込

叱ァこ

ルトの子安

子

博権が舞業に任例

軍

手

卸現

資金

山連

錢粉破格

堅

原料の 作件は は に 保留さ トプラでは、行く行りの路まれている。

室 料 割 引

三圓六〇錢 大連 アニワホテル

當分の間左記割引室料を以て御奉仕い 一圓八〇錢 二圓四〇錢

二圓八〇錢

^整宿泊 備料 民衆的大旅館現はる

設備もあります。
一般のでは、一般の 勿鑑、何方もも是非一度與來館の上級執て經營致して居ります。日本內地各組錄折柄最も合理的に前配の方法に依り大衆抗橋最も合理的に前配の方法に依り大衆に應じ前方式支那料理を調理致ます。鑑

方大旅

電話七一六四番

のは、今回が日本で始めてであります、どんな優秀吳服が集まつて居りますか?全國有力なる産地が國家的事業としての見地より一團となり吳服大博覽會を催します

醋

各り限に日當の興餘

台期 月三十

日本橋京 自 屋

分面日い屋物種が出くなっているとのでですらん忽ち頭に出くなったのでですらん忽ち頭に出くなったがらざる必要薬でりや輸出のででですらん忽ち頭に出くなったの面膜明快薬でき物学生のできている。 家庭必備藥 日まで 等中胃動皮螺 風膓屬庸人 **疾症病化病病** 蓄 喚 症 ドイツミン破費元 名古 屋市 武藤鉦 鑫 薬品群

銀建綿糸定期

◇取引の内容と利用の妙

近く上場される

(2) 模造紙二匁一分(十四楼)有数が表示し印刷紙は一匁九分(十二十分小分(十二十分)を上め獨逸、スエーデン、ノルウエー品は買紙エーデン、ノルウエー品は買紙エーデン、ノルウエー品は買紙を示し印刷紙は一匁九分(十二十分)を示し印刷紙は一匁九分(十二十分)を示しい。

遼寧省財政廳の

※日悪化

一海の日貨排斥

一般時あての情報によれば左の好と前における日貨膨麻管場につい

(四)

株價は

低落

削週における各市況

米國傍聽者問題で

東京短期東新は百二個ドタの高 東京短期東新は百二個ドタの高 東京短期東新は百二個ドタの高

勝念を保ひ点に一般時不安康感さ相俟ち株倒は一際に低落 でした一時解除戦さいふべきであつた、週末には米國の國 にした一時解除戦さいふべきであつた、週末には米國の國 にした一時解除戦さいふべきであつたが今後の大波瀾か前 であったが今後の大波瀾か前

使止めさなる 作金は、通保合へ内地株不顧常 も保合へ米棉市況に株式飲い も保合へ米棉市況に株式飲い も保合へ米棉市況に株式飲い を収動犯ひの質り、落付きな練 互ポイント安 本が銀塊は飲物な

#馬·協定交涉

一寸中休み狀態

滿鐵の森永氏歸任

財政整理

「世委員會を設施した報酬の政正、理委員會を設施した報酬の政正、理委員會を設施した報酬の政正、理委員會を設施した報酬の政正、理委員會を設施した報酬の政正、理委員會を設施した。

「日本側代表、地方維持委員では財政整度の編成その他の計畫を行は、その委員は左の如し、 日本側代表、東間及び主事市政公所代表、全省商會及び農

大洋建を思切り

鈔票建を採用か

相

油昻騰

産

本高(銀對字 二萬七千四 東京 (銀對金 銀對洋 金對洋 一時 景元 二三元 三三元 一一時 景元 二三元 三三元 一一時 景元 二三元 三三元 一一時 景元 二三元 三三元 一一時 景元 二三元 三三元

中度麻袋 部直積 云僧比分一 青筋直積 云僧比分一

端二

限 寄付大 **大阪棉花**

撫順炭販路擴張

歐洲向け接續

運賃二割引上げ けふから即時實施

農作物作況

大連民政署管內

着々進行

五 6 9 引寄 當 限 先 第 5 (関 散)

株二十三個四十錢

株(保合)

【奉天電話】

五品市場の

綿糸銀建取引

十日より開始する

産美

於て邦廟さの契約品に對も一方 成立まで公共の秩序及び生活の 常分從前の制度に做ひこれが改「銀行は十九日より公定制引歩合を、海産物は事件直後海峡公會に 第一條 地方湾特委員會は新政橋 第三條 財政廳の組織及び擴限は 『オスロ十七日發』ノルエー國立外國品に新規契約を行つた 總 則

出廻に影響

目 本年ノ本日 昨年ノ本日 1,126,3 豆 456.1

白眉豆 計 115,346.4 5.051,9 2.456.8 378.4 576.3 J.109.6 豆 2,142,2 12,759.2 1.285.9 92,9 171.9 20.3 , 25.9 240.5 47.6 23.0 177.2 22.0 58.0 179.0 79.3 825.0 57.4 104.7 330.2 364.8 198-3 28.072.3 451.8 1.444.5 846.3 101.4 188.0

1.224.9

. 1.9

醫旅

685.5

其他ノ油類

內地株低落

出

●芝罘行 網壽丸 十月二日後六時一芝罘行 網壽丸 十月二日後五時一次東京行 連勝丸 十月二日後五時門 司 着 十月五日午前七時字 品 着 十月五日午前七時字 品 着 十月五日午前七時字 品 着 十月五日午前七時中 司 着 十月五日午前七時中 司 着 十月五日午前七時中 品 着 十月五日午前七時中 品 着 十月五日午前七時中 品 着 十月五日午後五時中 司 着 十月五日午後五時中 司 着 十月五日午前七時中 品 着 十月五日午後五時中 司 着 十月五日午後五時中 司 十月二十日





上日清汽船數出州 大阪商船縣武大連支店 東屬荷扬所(大連山東 十月十七日 大阪商船縣武大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 國際運輸會試大連支店國際運輸會試大連支店國際運輸會試大連支店可以在記の店所にて荷物發料引受為工作。 公主論、鐵道、開原本天、營口公主論、鐵道、開原本系引換證實行致表す。 公主論、鐵道、開原本系,管口公主論、鐵道、開原本系,管理、公主論、鐵道、開原本系,於對資共和

值值值 上海標金

六九二兩五 六九二兩五 九五兩五

・ 大阪高船株式大連支店 ・ 大阪高船株式大連支店 ・ 大阪高船株式大連支店 ・ 大阪高船株式大連支店 ・ 電話四一三七番 ・ 大阪高船株式大連支店

天 津 行

至至至大

更 津 行

優られる。

282.1

1.040.5

2.448.3 834.2

77.9

中に十支兩國代表に提示した

满



満日社

印刷般。

きのふ午前の秘密理事會で 一直接交洗 も出ず のに信頼

フランス政府は九月十八日以來日華兩國間に懸念すべき事態を生ぜもめたる滿 湖事 變の展開を憂慮を以つて注明同樣の聽告書を送達する物であるがその全交左の妲し『東京十九日數』フランス外根プリアン氏は十八日マルテル駐日大使を通じて左の通牒を日本に通達した、降心膨低線容線點國より『東京十九日數』フランス外根プリアン氏は十八日マルテル駐日大使を通じて左の通牒を日本に通達した、降心膨低線容線點國より

變の展開を憂慮を以つて注視

ブ佛外相我

國に

通牒

としてゐるが撤兵の方法はこれを日支兩國の取極めに委ねんさするもの、妮々様につき日本代表部は昨信賴することを原則さしたもので繁される、鄭に聯盟さしては飽くまで日本軍の原駐地への撤退を必要たのであるが案の內容は要するに聯盟として何等かの行動に出ることなく日支直接交渉にな得て本日午前の秘密理事會に臨んだのである、會議は前後終一時間に取り審議を遂げた結果ある解決案に到達し、『東京特電十九日鑒至豪報』ジュネーザ十九日養至意報、隣長アリアン氏は昨日日支極國代表に突懲し्死がより総奪総決に関する提案 た問題解決案

じさなるものさみられる、しかしてその肺酸は三濃酸さいふのが各國代表の見解らしい「東京特體十九日繋』ジュネーヴ十九日寮電、本日午前の理事會は来ば何等の決定た見ず本日の理事會でもこの點が影響の中、東京特體十九日繋』ジュネーヴ十九日寮電、本日午前の理事會は米國のオブザーバーを突へた秘密會議さなるものさみられる、で五ケ條の搭案をブリアン議長の下に提出した

=

日本、聯盟を脱退せぬ

ての理由で職態脱退の驟には出れこさに大體の方針央せる模様であるこの理由で職態脱退の驟には出れこさに大體の方針やである。この際聯盟を脱退する事は目的達成上効果なく却つて日本の正義の主張ル曲解され面白からね結果を招來せれても限られてつき種々意見交換したが

二週間内の撤兵不能

東京十九日巻』外称容都電によ 本の直接交渉に應ず し信賴出來るに至らざ た 東京十九日巻』外称容都電によ 本の直接交渉に應ず し信賴出來るに至らざ た 東京十九日巻』外称容都電によ 本の直接交渉は聯盟理 れば日本軍の撤退に依 東京十九日巻』外称容都電によ 本の直接交渉に應ず し信賴出來るに至らざ 本のる除域地外にある日本長は三 歌歌であるかでその他日立脚際 本の直接交渉に應ず し信賴出來るに至らざ 本の直接交渉に應す し信賴出來るに至らざ 本のる除域地外にある日本長は三 歌歌であるかは 本のをかまった。 本のをがまるとである。 本のをかまった。 本のをかまった。 本のをがまるとである。 本のをかまった。 本のをがまるとである。 本のをがまるとである。 本のをかまった。 本のをがまるとである。 本のをがまるとして、 本のをがまるとである。 本のをがまるとである。 本のとをするとである。 本のをがまるとである。 本のをがまるとである。 本のをがまるといるのがでをがまるとである。 本のをがまるとである。 本のをがまるといる。 本のをがまるとして、 本のといるのがまるとである。 本のをがまるといる。 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のとをするとである。 本のとをするといる。 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のとをするといる。 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のとして、 本のをがまるとして、 本のといるとして、 本のとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとして、 本のとして、 本のをがまるとして、 本のをがまるとし

事會の態度は横車を 事會の態度は横車を 相るので飽くまでこれるので飽くまでこれを質す要ありさきへら 大変にかてはアメリカは既に出席 ころ話でリアン氏に質問するよう芳澤大使に訓電した、然し質 際にかてはアメリカは既に出席 ひその機関は不暇條約に関する 場合に傍轍するに止まり埋事會 の論職には加ばらのやう訓令されてゐる模様である、要するに

南京政府の搭職により南京へ急行 したアメリカ武官は率点に於て今 回の事態に関し左の如く語った 国家自衛権の發動であるここは 之を認めてある、少くごも今回 の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く の日本軍の軍事行動は全く に對し滿家の特殊地位を関した ない、最近歐米人の大部分は滿 に對し滿家の特殊地位を奥へる

心して

國難に

米人は支那の宣傳に眩惑されるであらう、特に友情を以て日本であらう、特に友情を以て日本

米國武官奉天で語る

の<equation-block>

ともないがその前提らば異議を唱へるこ

分質し置

せぬ結果である、アメーせぬ結果である、アメーせぬ結果であるが、職点は本件の解決に困難か感じてゐる模様であるがま常に異ってゐると云ふことを理解

き述べ南陸根より「自

内容は日本に對す

のさ同文のものである

VZ

る通牒

外間より送附し來つた不戦條約第二

條に基く律意喚世の通風を手突らた、そのルデン氏は今日午後外突部を訪びプリアン

日本の行動は正當

之を支持する輿論喚起が必要

歐米人は支那の逆宣傳に迷ふ

なが多い 自分はよく之か了 けあるが 間博を知らない歐

ごこに勤めて居るのか、ごんな

時から、喜美には、彼が印象づけては出来なかつたが、初めて来たっては出来なかったが、初めて来た

近藤は、大抵獨りでやつて來る

牧野沃度診療所 な時は、ლか重要な話でもあるられまに友達さ二人で來るが、そん

成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしさの確信を有す

「統治の署名國門の発生せる紛争の平和的手段に依る解決を確保する爲め既に爲されたる努力の義務を自覺と兩國門に發生せる紛争の平和的手段に依る解決を確保する爲め既に爲されたる努力の義務を自覺と兩國門に發生せる紛争の平和的手段に依る解決を確保する爲め既に爲されたる努力の決を求めざる事心約す。全世界の輿論は日華兩國が右の約定を遵守せん事を期待すフランス政府は行の決を求めざる事心約す。全世界の輿論は日華兩國が右の約定を遵守せん事を期待すフランス政府は行の決を求めざる事心約す。全世界の輿論は日華兩國が右の約定を遵守せん事を期待すフランス政府は行め、該條約の署名國に登せる紛争の平和的手段に依る解決を確保する爲め既に爲されたる努力の義務なりと思惟す。

「成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしさの確信を有す 家出の後い 宅

は窓一に似て居るさころに喜美の心 は窓一に似て居るさころに喜美の心 は恋かれた。

が厳さんの解悩をついた機能を、 るで築一さんの通りなんだもの。

Charles of the Control of the Contro

一の反抗 (58)

部 B 金 す 剛

要ららい

続がして見たくなるんだ

とつさ」

やなかつた、ほんさは、もつさ、

喜美はさう思ふさまた滅がまぶもつさ、ほかの人を――」 喜美はさら 泣いてるよ此の人は 一杯になる。

皇。 である。 第一卷 短

第九卷 第五 第七卷 第四卷 第十卷 第三卷 歌 名 歌 文 內 法 容

TAS CAR 和歌は、太古以降歴代の列聖を 初め、廣く國民の間に流布し、愛 好されて來た。而して國民精神の 鴻潭も亦實にここに存する。 古來和歐に関する編著は、汗牛 も啻ならざる程だ。其中には、部 分的に卓經したるものもあるが、 未だ和歐全般に互つたものを見な もよいと思ふ。今般改造社が規験 さらとするは、結構なる事業であ つて、欣快に堪へない。歌を詠む 人は、これによつて正しい指針を 人は、これによつて正しい指針を きりの標準を膣瞼する専を得ることと信ずる。 和歌の 關屋貞三郎 第十一卷 第十二卷 哥欠 結

日十 月九日配本開始 四學博士

天皇御製

構造-計算-鑑定 建築一設計一監殿回 宗像建築事努所 大連市連鎖商店街広小路

審査附託の義務

國際聯盟の活動で

審査會の勸告

からして職職の決裁が経てからいまれては少くさらい間であって、先づ之には少くさらい間であって、先づ之に

日支事變と

百千

十時院會幣原外相より九日後十九日の臨時閣 事理は飽く迄質す

附屬地内に撤退せし週間以内に日本軍を

米政府は

政友緊急代議士會の

當れ

大養總裁の演説要旨

現狀のまゝ

解決に當れ

首相に覺書手交

し、あの人から、うんと誓つても

たみ子の美は、もう地二三日が のたやうに、はしやぎまはつて唇 ったやうに、はしやぎまはつて唇

「あら、噂をするこれつて

各國が全部終るまで

異議な

幣原外相閣議で報告 決定せるは既に報告の通りであ

オブザーバー招請問題は日本の

る ての職盟國に難して戦争行為を等 て職等に脱へた職盟国は継巡な受 ける事になる。其職既は他のすべ ける事になる。其職既は他のすべ

要左の如く説明した 滿洲事件は地方問題さして取それまで撤兵せず の機會に滿葉問題の根本的

東ない日があるさ、―― 一週間に一度位、きまつて顔を 江さん。どう たなった。

なかつだ。髪に無がふさいで来る えみ子は年がですぐる喜美の館やに元縁がないちやないの?」 からい えみ子は目ざさく席の入口に眼

つてのな、さつき、そつとやつさ はこんなに称くのよ。人よせの術 笑つて、かず江をボンさ押しやつ さう云ひ作ら、喜美の肩をつい

もう來るわよ。きつさ。今晩あた 気ひあてられて、事美は、われ 一次がき機かけた。 アルで彼のが目の正といグボン 「いらつしやいまし」 かず江のテ

閣議決定事項『東京十九階議の決定事項左の

鐵道省書記官 常水 鴈司 て戦野内府の城さは都城内閣支持を意見の一致か見たのである。職も

各重臣は

現內閣支持

短歌全體系の案内書大成さる

行されるのは真に有實際の事と信 が時、動もすれは軽佻過激なる 思想の横行せんとずるに當り、こ の「短歌講座」の如き闕民精神の 発揚に資するところ多いものの刊 が時、動もすれは軽佻過激なる 権威、及び新進の學者歌人の練動 中国は、翻羅して除羅なく、しかも 現は、翻羅して除羅なく、しかも 関は、翻羅して除羅なく、しかも 講座」は、如上の缺陷を補ふこと は、知能して除羅なく、しかも は、知能して除羅なく、しかも 一般讀書界の熱烈なる支持を得るものなることを深く信ずるものの價値を有するもののみとなしたるが故に、歌壇は勿論學界及びる選擇の如きも歌壇・學界各方面の公正なる意見を求めて決定し、各篇の內容に就ては、かりそめにも輕薄なる方法を愼み、執筆本講座の編輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を愼み、執筆本講座の細輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を愼み、執筆本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得 第一回配本と同時に全會員に漏れなく 昭憲皇太后御歌 內容見本進星(氣數)申込金一般約募集全十二册(氣數)中込金一 殊研究篇(f) 歌體篇 改 取早文 四學 大學 大學士 究篇印 造

いるい後へ

この廣域は果して如何の状態に日本が更に進んでその開發に就日本が更に進んでその開發に就にかったらいかける主権を確保せしめた後

この日本奮闘の結果は中國の陰 を確保と得たのだ、略言すれば 中國が滿家の領土権を云為と得 をのは、中國自身の力でなくと るのは、中國自身の力でなくと るのは、中國自身の力でなくと るのは、中國自身の力でなくと るのは、中國自身の力でなくと

小川氏さは小川氏が関東駅の か ・ 電課長時代に再三達つてゐる、 常時の話つ振りから推らて私ば 非常にテキバキした果蘭決行の 人ださ思つてゐる、だから大連 市長さしては最適任者さ思ふ、 電仕事はやつてゐる、にから大連 である、あゝした人を市長さし である、あゝした人を市長さし である、あゝした人を市長さし で四个る事は市政多難の折市民

かを認識せざるを得ないだらうがを認識せざるを得ないだらうが、如何に日本が國家の存亡を活成で中國のインテグリテイーに対して、なの解護の由来が島がの必要的というでは、如何に日本が國家の存亡を

中正俱樂部

若月太郎氏

大言肚語する蔣介石氏の如きれい。否な知らの為して日本の中國現代の政治家は之れを知ら

社

說

かくの如き

近國際聯盟さ来る

050

◆灰よ、共に既つてダ陽率つる電の響を配る我、影響の思いなり

を関するで、共に君かりも書等を関すことで願いて君が頬の赤かりも書等を関すこて賑かに彫ひも覧を今下とは、変せし難を承け書きて、楽るを恋へ同位の、終きて、楽るを恋へ同位の、終きて、楽るを恋へ同位の、終き

◆友は、既選の報は4 を注解ならしめざ を徒解ならしめざ を提解ならしめざ

が忠勇なる死

た 自衛はぎこまでも受身で、 開戦の かるを非さするさい な歌明のお言されるないな歌明のお言されるないな歌明のお言される。

のであって、、一般の経験でからます。 を職能理事會で変形が事實さ意見 生な院逃して居るが、表だ瞬間の 年職さはなって居ない。

地に響く、天

な自衛手段を取らて防護の目的

的を達する際に必

市

點の考慮を促さざる

新市長に對する

市會各派の期待

●喧嘩もした、共に食び共に飲み 地心を驚ひしわが暖が、無縁性 され、鬼戦の好く南郷の野な鳥の が、鬼戦の好く南郷の野な鳥 が、鬼戦の好く南郷の野な鳥

名に永久に撃えあれ。 を友よ、共に眺ひし計が報き頼を 我は今悲し、されご友よ安んぜ られよ、南雲は計の逝けるその 日確覧には飯した、しかして我

安んぜられよ、や

また「國家政策」といふ交句に意味がある。 機 取するさか、最小限に見ても日本が あるさか、最小限に見ても日本が が最小のが日本の政策で が表され、一撃か加へておくのが かるさか、最小限に見ても日本が があるさか、最小限に見ても日本が があるさか、最小限に見ても日本が

かは今後の問題である。日本は戦

は如何なる條件がよ

五要

問題である。日本は乾

只事實上の既み合である。此既

て居る手段

て我は戦はん、

は若い。友よさ平和のため

君の脈がわざ、

我を割せん

しての戦争

けられる日歌師は

田中宇一郎氏

来る限り市長を援助するであら の対穏を関り上へ受された種々 の対視を関り且つ残された種々 の対視を関り且つ残された種々 のがは関値に對しても速に解決し て質ひたい、然ればわれ・・・議 しましても速に解決し でがない。然ればわれ・・・議 はいましても速に解決し

市理事者も混然一體さなつて行
市理事者も混然一體さなつて行
を懸念するが市會が一致して
推薦した以上は當人を 頼し人
推薦した以上は當人を 頼し人

市會協議會

いが、まだ財政の根本策も決らいが、まだ財政の根本策も決らいが、まだ財政の根本策と対はならの費用も速かに調達せればならの費用も速かに調達せればならのでは、テーアルから買集がれば

支熊戦な目論むならば此條交に違ったするのである、佛と日本はもさるというない。其他に等の政策の為

来るこ紀季になる。支那は粉筆の 来るこ紀季になる。実識がこちれで

賣氣强で

豆續

落

小川氏承認

大連市長詮衡

不戰條約

適用され得るか

に必要な手既を随時臨處に執って で必要な手既を随けないでいふ意味である かやうさは態はないでいふ意味である がって日本は自衛の窓の戦争も始めないといふ意味である

なった。 をはれて他の手腔でしない。 を探つて居ない。自衛のために性 を探つて居ない。自衛のために性 がある。 を探つて居ない。自衛のために性 のかならず、和手段すら のかならず、和手段すら

つて即ち自衛の為めの戦争ならば、敢て排除しないさいふ意味であ

----日支事變ご不戰條

が、大人の話によるさ小川さ云 か川氏に對しては全然白紙である、友人の話によるさ小川さ云 が人は頗る頭の好い硬骨漢で自 かの無要なら何處までも通すさ 云ふ氣骸のある人ださ云ふ事で ある、その説の如くんば市政幾 多の懸案を有し多難の今日大い に氏の手腕に俟つて解決を期待 に氏の手腕に俟つて解決を期待

係の如く誤認してゐたやうだ在の狀態を日華兩國の自然的 をない歐米の所論に雲同して を を とない歐米の所論に雲同して を を とない歐米の所論に雲同して とない歐米の所論に雲同して

革新俱樂部 熊谷直治氏

何の狀態にあつたか、否な遺をである。二十餘年前の満蒙が如中國の新しい傾向も恰度さう

小川氏さは鎮を見て知ってゐる か川氏さは鎮を見て知ってゐる 位の程度で別に話むした事もない、だが人、話には相常力量手能もあり続情な人ださ云ふ事もない、だが人、話には相常力量手能もの大連市會では温順な人は迚在の大連市會では温順な人は迚在の大連市會では温順な人は迚在の大連市會では温順な人は迚在の大連市會では温順な人は迚まった。

却々の難事業だ

主要分は二ケ條である。其第一條 入してゐる。極めて職職な條文で 人してゐる。極めて職職な條文で 表別し、支那も加

解決の陰に戦争に誤り、此第一條の「総称る る」さいふのは原則

爲の戦争

決の

手段のみ

不戦條約は初め光佛神國の間に

不戦條約の関と

野が懸ったわけだ。

不戦條約の必

のか記載して居ない。ごこから居るだけで、組織的の戦争なる

考るも

用意なして居る做のものだ。
事さ、直接突然の途を開かんさの
まさ、直接突然の途を開かんさの

六、支那の採っ て居る手段

へても此第一條に擬るゝ所は少し

昨日初開廳の財政廳で

事を各國民の名に於て嚴肅に聲の具さしての職爭を排斥すべき國相互間の關係に於て國家政策國相互間の關係に於て國家政策職爭に訴ふるを非さし、且締約職等に訴ふるを非さし、且締約

あって、國際聯盟の前

第二條が目下國際職盟の方でも 締約國は各締約國間に發生する ことある可き一切、紛争又は爭 護の解決はその性質及び原因の 何たるか間はその性質及び原因の 何たるか問はで越て平和的手段 り外に之を訴へさるべき事か約

院職盟規約の第十一條を引用した こ、之れた戦争の脅威さ認めて國 さ、之れに成して支那のかから見る

义或は第十五條か引用せんご

□ 用的 | Con | Con

四三二一十十限

ある。藍し人類は戦争が難くべ

来自支配の紛争又は撃騰さいふも 同じ理曲によつて明的である。元 同じ理曲によつて明的である。元 の元

のは職業三百除件ある。併しなが

又は日本人の鬼骸床配り で日本を困らせて飲決を存利に導かんさする。此等の行脈は平和師 かんさする。此等の行脈は平和師 がんさする。此等の行脈は平和師

.三二一士十十限

糸

備兵た襲撃した事から日本軍隊が

■ 強人無にて小聢りを呈した ・ 海標金は不變を傳へたが常市は

當市强含み

一一一後 九二八九 五二八九 二八九

が崩鑁線路を破壊して我守い。共今の日支間の叛態は一般の殷困さなつて居るもの

標金保合

た受職し」さあるのででするから良ら機綱にい、意味であっから良ら機綱にい、意味であった。

高橋仁一氏

在奉外國商社の 開業申合せ 本國にそれん 竹山の 大山上午後被欺職の姚政職に新慰 襟新佐職長を訪ふ、庭門に入れば 土地暴民の荒すが儀に奏せあった 土地暴民の荒すが儀に奏せあった /打電

イド眼瞼に黒線子のゆつたりとする、ロ

さ官僚タイプの好々爺である、支那服な着けた翁氏は、ニコノ

11民 表がナショナルシチーバンクに會 極能に繋物の進展に発むべきだされ は飛ぎ体業照底にあるが最近上海 けでも東北の財政に充分の絵都を 人に イギリス人經際二九、アメリカ きものがあるからこの際奉天か離 は飛ぎ体業照底にあるが最近上海 けでも東北の財政に充分の絵都を 一人經歷二、フランス人經歷二)代 れるこさなく速かに朦翠と響う機能に繋むべきださ 乗歩突要以後落天の外國銀行會社 微光送金してぬたのがなくなるだ 氏入連

しそれら その旨本國に打電した

こ日本で職はれたここももう過去して日本で職はれたここももう過去

は難族全般論をさへ唱

大問題に軍費の減少で六ケ月兵 た地域したのであった。 常年総練 通りの軍事教育を施してもあれば であった。 常年総練

るない」で書いてゐた の大際は大河の妃と欲 の大際は大河の妃と欲 一だ衆議院では、も

秦^{天夏} 奥 地 市 況

秋晴れ

時日のお食膳に

蒸餾

弊局製劑

| Tan | Ta

毒 競造製薬 青の 確的能効

1

多心

『福具祖の同方け通信w では、日本の一方は通信w

型 政府に一ケ年につき七千萬圏の巨。 以氏が歸案せれば察天政府が南京。 以氏が歸案せれば察天政府が南京。 → 米米%

た。然し彼等は決して我國の際統 ではない、公侯四子の四部に對しては一代毎に累下せしめるも派國 に異職せしめ得るのである。 「無職性しも得るのである。 「無職性しも得るのである。 「本」の題にはかうした事も深んで居る、それは率級を仏の戸地でのある。

華族制の實現

車費減少と各種新兵器

本常課税の慶正等是非實行とた を、固辭したが知己友人の切な を、固辭したが知己友人の切な を、お説の道繰りに比しその雖 場具ならねものがある、殊にこ の非常時の直後を受け、日支双 かちの注文多く却々の雖事業 だ、税率の輕減、農村の救濟、 た、税率の輕減、農村の救濟、

かあつたり、食ふためにはカフム しにもなる連中もある酸低には薬炭 さいふものが左程繁酸に値するも でもなく、たゞ目降りさなるに、 過ぎぬさいふのであつた。 地線と を日本へ際へた支那にはもうさく を日本へ際へた支那にはもうさく ・ に提出したさてたいる ・ でも取扱。 ・ でも取扱。

ションもなくあつさり まつた。 戯が散形にては大寒 た英國議會のやうな光 た英國議會のやうな光 た英國議會のやうな光 対で、世

さが出來る。兵服は銃躍をはちきより軽いもので、千穀炭射するこ も出現してゐる。 一で、世の鐵砂

之た衆議院 も、能の三年よりもいさ事が有る へたへならへ、遊めにも参加せらめて 高別像より、在燃六ケ月と極めて るに至つた。それを日本軍隊が防 眠の反日行為が過激さなつて日本つたのが此事他があってから支那 側に毎日態度があり反日行為があり衛手段を取つた。以前から支那 それに日本獨特の種々の兵 り以上の能力 する練は毛頭ない」 電話ではこの十喧嘩 によく物る、

だ、強い國でいちめて果れ」と蒙 さるから機に緩る、チョッカイも もし度くなる、お互の話合ひは嫌。

出來高{期近 百萬圓

キュービー マヨネーズ

ベビー用品 0 帽 池田小兒科門醫院 電話九一三四番大連沙河口黄金町10五 洋品上子供用雜版 電話二二二〇〇番 電話六三六

8

の明明を 井波醻 吉

米

東正教の主 健康増進には 仙松葉食 (松の墨) 養 ち 大連市播舸町二二へ (播展町電停北へ) 高鮮一手配給 佐々木洋 行 (番展町電停北へ)

不不九不五四五六 後場 九九八四五三八〇 中中〇中〇〇〇〇

0

氟迷び閑散 市の東新も小一国安に引け他株は 市の東新も小一国安に引け他株は が 等値 高値 安値 大

當市閑散

最高栄養

習慣を養へ

好き嫌ひは我儘一

一氣儘から起る事

人が飛べなかつたなら

日

お値段も昨年より二割方安い

て使用に堪へなくなります。よく
たなくなつたり形がくずれたりと

す 汚點できたなくなつたらペンジンゴ か郷養油を皿に入れて脚プラシの古いのでに皮の裏さ表からよく流。

て使用に

さがありますがこれは帽子に塵塚

」の時揮發油やペンデンな

りてほこり、搬つて置けるからで、銀川より



あめるのですから金高につもつた

れてるます

評かうけてるまし

| **お**|| 体際のやすい上に手 「塚商店調べ」 本手彩が使ぶさすれば 本手彩が使ぶさすれば はきつさ除くこさが出來ます『豆 はきつき除くこさが出來ます『豆

帽子の手入れ

どんなに高い上等な物でも 斯うしなければ永くもたぬ

良くなつた國産の毛糸

中郷が二個八十銭、同じジャムバルーウールでも続トすて 大さは日本毛彩位ですがよりも元 着やベビー服に適高なベビーウー 大さは日本毛糸位ですがよりも充

な毛糸織物は伸縮自

とい総や模様の現れ 十級艦、ビーハイブになるさ五六八十銭、同じジャムバ 繋じい色が出來て日本电彩でも二八十銭、同じジャムバ 繋形の養産さ共に形彩にも色々な 楽器の養産されに形成したした。 |こ| れが一ポンド四側五

総え向です、その形式も近年だん はかいたづら繰りの子供や製生にはおかいたづら繰りの子供や製生にはおか

次第ですい分素晴らしいも

ます、かういふ注意をしても時されていていたがしている。 郷の軽などに汚駈のつくことがあすると中折の山の折目やリポンや 着 し雨にわれた場合には日 くこさがあ

是非これだけの手入れならて置き 一 とないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのであることがあります。 なが かがます ないのでは、 ないのでは 水 を打つて裏からア て乾かします、もし洗漱したで乾かします、ものでをできずにそつて表から寒、に皮をは、のへてを干なに洗りなたと、のへてを干ないがある。 りの手入れなして置き

店支 店本 町代吉・前屋留米町移建 七五四八竜・八五二二竜

明高姓のバザーは既報の通 化粧料六つ 大連神明高女バザーの賣品 製法と材料のお話

へてありますから色の黑くなるそれに硼酸末で過酸化水素を加なおそれがありますがことでは

でうかするこれの黒くなるやう 性加里を調合してありますから 性加里を調合してありますから でありますから アルコール三十五瓦を加へてよー リセリン五十瓦を入れ次に局方 リセリン五十瓦を入れ次に局方

見えます、この寫真は過程二回にわたつて試験された飛行艦の繁電作業をやるさきに上から寫したもれ切つたニューヨークツ子も終このバルコニーの四側に立つて物珍しく下界の単電を聴めてゐるのがが地上千何百尺さいふ世界最高のエンバイヤステイトビルの秘められた頭上の変です、高い建物に剛が地上千何百尺さいふ世界最高のエンバイヤステイトビルの秘められた頭上の変です、高い建物に剛

見られぬ珍鳥眞では野な風歌ではありませんか、これ

は恐らく見ることが出来なかつたでせう 若し人が然を飛べなかつたらこんない気

積つてありませんから多少性数

のです、飛行艦は中央の突端に繋がれます

頭で物を喰べる

鹿むが安しさでも申ませうか、い 能したわけでした、が案するより 能したわけでした、が案するより

たく、質値してみますさ人参も話して、大きいのに先づ吃碗しました全く「人でのに先づ吃碗しました全く「人でのに先づ吃碗しました全く「人でのでのできる。 ないのに先づ吃碗しました。 大きいいのに先づ吃碗しました。 大きいいのにたづ吃碗の米も愛されてあないのにはました。 大きいいのには野びに御飯の不足を読へる ていました。 されたとのことですが、共産までは行かない迄もせめて「これは癒」では、ことですが、共産まででは、ことではが云つた時に「それでは」といって別におかはりをやっては、ことのでは、これが、大きまで、これが、大きまで、 でも「鯱ひだ」さいへば駅山々 か木夫人に二見を育てられる場合 ます、たさへば先日肉膨子を梳へ ます、たさへば先日肉膨子を梳へ て無味器と感じさせないやうに で聞しこみましたら誰も知ら

の訓練など思いも かんも、先日ソポロにしてちらし

でてもまびました。つまり脚線だから食物に対認があるのでなくて 食物に対認があるのでなくて

私の學校 で膨脱な生徒人

大福に上りました時、現は睡然たいの特在性を養輝して、その上げらいれた難びな食品の敷がさつき四十十四

に今日までた振かへつての感想を伺ひまさた
と会食をはどめてからもう一ケ月以上になります。この間
を会して毎日その指導さ研究に専念してゐる今西先生
と連欄生高女が他の學校に率先して歳弱な生徒に對する

を食べないで競で物を食べる智貴 を食べないで競で物を食べる智貴 を食べないで競で物を食べる智貴 を食べないで競で物を食べる智貴

定價五十錢!!

東京九

五

公階

中 F,

は黒の蝶ネクタイの誤り が見版、タキシードは白の蝶 が見版、タキシードは白の蝶 が見たがタキシー

医學博士堀 泛靈治八院隨時 外科內分泌病

私の顔 第三 正月號原稿募集規定 も凡モデヤーナリズムの尖端と優雅なものです 文壇の一流作者の苦心の大作何れの小説 本誌を飾る六大長篇小説 ◇地下の合唱 下村 千秋 。金色の柩車 武林 布望を失 高女生 給(君代の卷)

鬼をもことを表のうつし書ともこそにき愛美のうつし書いてゐた一枚の寫眞 社會的自覺なき生活を恥ぢよ

(第五十一頁より第五十八頁迄削除) 猪俣津南雄

縺れた愛情 柳原 輝 子 彦

第一特輯

◇親子の愛情の縺れ

◆戀愛のも 公婦愛のもつ

◇友情のも

里見草◇グラビヤ

會話

が質に不思議なエロを

◇女には何故生活的追力がないか平林だい子◇日本家屋に向く 暖房 装置……機井省吾古文學講座 ◇西鶴の好色物と町人物……藤井乙男

である。 ささやかな追憶…… なんな背もあつたつけ

洲事件を導いた諸要因…

の海の中で寝てみたし

佐の純情 東海地方特輯百

ぐましい努力はから全國訪問の最後、は

▽痴人の夢語・岩山喜志子▽東海道女性スポットライト ▽母以上の母…小森田一記 ▽混血娘。街 北林

幼なき日の名残

氣賀君子

吹へろ・大陸の白奴隷

希望を興へはしなかつた。死、死!! それが彼女のもつ唯一さるのみだ!! 可憐な趣物無垢の若き無故、彼女の運動も最早や明明の情報演に聽く日本の女性、荒れはてた生活の中に、男はたい

の戦争手記

頌 大木篤夫

春海 片岡 鐵兵 淺原 六朗 和郎 宏 映画監督五人男 ◇愛する農村婦人に與ふ 満洲の銃声 o全國手藝展覽 會

0

戀

廣津

賦

森田

草平

◇グラビヤ)初

冬

美

容

學

へるX布均

應募規定

等何者 東 正 全局の を順一個二十六後3 武島著イ

第一副五後送料で の ま

…正木不如丘

佐々元十

杉山元治郎

♦妻

の

安部

字野千 福岡誠 井伏鱒一 小島政二郎 江 店本







八十九銭送料十銭

初めてこの眞相を実知し

【金州】今を感りの金州の名勝大 大和岡山は時ならの大。はひを早期に集め駅まれた二日搬きの休日 から今月一杯は観客が絶えのでありにこれる満電パスの彫像単低に駅 らう

論その他附護午後五時半齢會 、 画際聯盟脱選に關する件は嵌次で大連支部の緊急提案だる

一一行は青鳥灣南北平等か視て大連經由奉天から今言撫順に來た是れから長春、哈剛賞、本等の事變直後の現狀を踏音且つ春の事變直後の現狀を踏音且つ春の事變直後の現狀を踏音且一個再び奉天に歸へり、本溪湖、安東等を視朝鮮經由歸一の線定である、私等一行は滿洲は始めて來た、在滿同胞が多年一度なる支地の影響の事地に私等が漸くこの度始めて來た、在滿同胞が多年一度なる支地の勝定でましき暫闘の跡は内地同胞一次ましき暫闘の跡は内地同胞一次ましき暫闘の跡は内地同胞一次ましき暫闘の跡は内地同胞一次ましき暫闘の跡は内地同胞一次ましき暫闘の跡は内地同胞一次ましき暫闘が結局起まで充くも忽後し來つたと思ふまで充くも忽後し來つたと思ふまで充くも忽後し來つたと思ふまで充くも忽後し來つたと思いました。

古城子露天掘の

スキップ捲完成

炭礦機械化の具現

ある滿窓裏称入沙正太郎氏は十八 【長春』流線の電無事架観察中で

紅葉觀客で賑ふ

祭日日曜日の和尚山

まだ當分は大丈夫

現狀を持續

當分滿電は

五時五十五分登列車にて離っるたが土岐子間は大河内閣長に代りて

歐滿洲青年議會

七日撫順にて開

無順で開かれた 青聯演說會

時局柄聽衆堂に滿つ

清原縣の

鮮人被害 たある

奉天にも强盗

行き悩む 丸房店自治制

在滿邦人はよく

とてまで耐えた

奮鬪の跡を見て涙新らた

貴院議員一行視察團

で東北學生隊本部より抗口布告 で東北學生隊本部より抗口布告 で東北學生隊本部より抗口布告

様が日文書観々舞込む模

發砲し電線切斷 鉛皮五十回線を貫通

西國居住の主主教と云ふものでありて新聞に北海 () 一人組の支那人が同際構内に侵入 () 一人人和財性、憲正するな整見追蹤権 () 一人人和財性、憲正が他の一人は憲正したを戦略に北郊を見追蹤権 () 一人を財性、憲兵隊に北郊を対し古郷袋に入るなり、日本の大きは協和といる。 地委選與 安

『華天』全演開ອ駅で會上京委員 から十七日窓天衛康に左の処き入 上京委員便り 海めに 銀鉄をそがれ 時無期 三、膝等なり地人、大いが事が 一、金井の地人、大いが事が

分数東都の列車が迎 強武管出地への体め では、管出地への体め 課長は心境特 常活氣を呈す

電燈會社披露

選挙付して来たので開放警察器に 本出軍司金管よりメリケン料五百 本出軍司金管よりメリケン料五百

で同車八時四十五分

に難し無代情感であることになった。 を動の付き事態に際し本社が選早 を動の付きすりは三ケ月以上月極め識者 を動の代表のは三ケ月以上月極め識者 グラフを頒市

沿線往來

苹果輸出狀況

を操防資業として服用した。 高いでは、日本全國及び無外有名割りの安全を期せられよ

治療醫藥として 0 でいたは、一般は一般が長の不統念なる以上 一般には影響をの名称総数にして有って でいたが 滿洲日報社旅 原題に感觉してゐたさ 順支社

開原税指局に於ては左の如き布告 税捐局の 布告 は 其五項の 處 は は は は は に 諸

> 房 店

の許可な得て さこて金銭必 でもて金銭必 地方委員顏觸 瓦

無本はれに永く苦しむ人、 「おなれに永く苦しむ人、

てゐる

り西海岸三崎屯射撃場に然て役は地會か乗れて十八日午前九時よ 國在鄉軍人會金州分會の射撃會 郷軍の射撃會 慰問品を贈る

ジャンク顕覆

の 病苦は一掃せらるまた常にの 病苦は一掃せらるまた常にの 病苦は一掃せらるまた常に として毎日飲かまで海貴い上の人々は治療療薬のあまいする人、 用せられよ

にも上る能率が發揮し明るき期間 たいさの希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希認者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈會吐製 限があるから希望者があった。
一十八日(日曜)正午谷電燈 このに無否成常接會社の發展を融融 保 日支官民多數需要家の援助によ 中で一条である事を感謝さい。 一個同上 かをある。 がでした。 ののである事を感謝さい。 一個同上 ののである事を感謝さい。 一個同上 ののである事を感謝さい。 一個同上 ののである事を感謝さい。 ののである事を感謝さい。 一個同上 のををある。 のののである事を感謝さい。 のののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののののである事を感謝さい。 のののののである事を感謝さい。 ののののののである事を感謝さい。 ののののののである事を感謝さい。 ののののののである事を感謝さい。 のののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 ののののである事を感謝さい。 のののである事を感謝さい。 のののである事を感謝さい。 のののである事を感謝さい。 ののである事を感謝さい。 ののである。 ののでな。 門心地方を真深く眺めた地へ大 か て職布することとした、部数に制 たいさの希望者があるので特に行 明 たいさの希望者があるので特に行 東にて窓が殿跡れ見夢園 郷路師遊撃り生九十九名は十八日午前十時 砂 長野線二氏の繆嶽披露宴は十八日長野線二氏の繆嶽披露宴は十八日 於て女持ち洋傘一木へ極色ン同上

リ來電の脱離あり近來稀なる盛大 社に於て知己數十名を招じ際催處 社に於て知己數十名を招じ際催處 一般人低順三屈氏の新耶新婦紹介あ 一般人低順三屈氏の新耶新婦紹介あ 治豫 療 醫藥 藥

溢せ昇 3

曹 及版 編輯及校訂斯界 ず一字も洩れなく完全に收本大系は毫も原作を動 衛山等七部・田等山等山等 時 一番 次 2・西等等の・中等を に 語 (第4・小町・丘洋・町台) 時 一番 計し・現十面外 ・ できばり 平がは ・一次日記・日級日記・二十次日記・ 大佐日記・日級日記・二十次日記・ 十佐日記・日級日記・二十次日記・ 十佐日記・日級日記・二十次日記・ くべき ・物語・さごろも外一篇 の權威頂 ・平分物語・平家物語・平家物語・平分物語・平分物語・平家物語・平家物語・ 満細記 次給・古今美閣集 (下) 本朝の部 (下) 本朝の部 支置 **健かに古本**

道 釀

め込まれ機総されたと

販賣を許一

H

蒙古牛馬の

事變映畵

會兩田原 不逞鮮人押送

能秘等製造者部長松田高雄氏は十七日午後三時十五ヶ養卵車で十六七日午後三時十五ヶ養卵車で十六名の不墜戦人を押送着長、同四時名の不墜戦人を押送着長、同四時

金町東昌永/店に四人経営を送入現 大洋三十元を強約1上に四人経営を送入現 原設な悪く練り上に現大洋百五十一 原設な悪く練り上に現大洋百五十八個、索票 八千四百八十元、金票四十二個等 を強約されば、金票四十二個等 を強約されば、金票四十二個等 四人組の强盗

質地困難なりさ見られて居る

原

我出動部隊

匪賊ご交戦

潘海線貨物の 輸送を開始

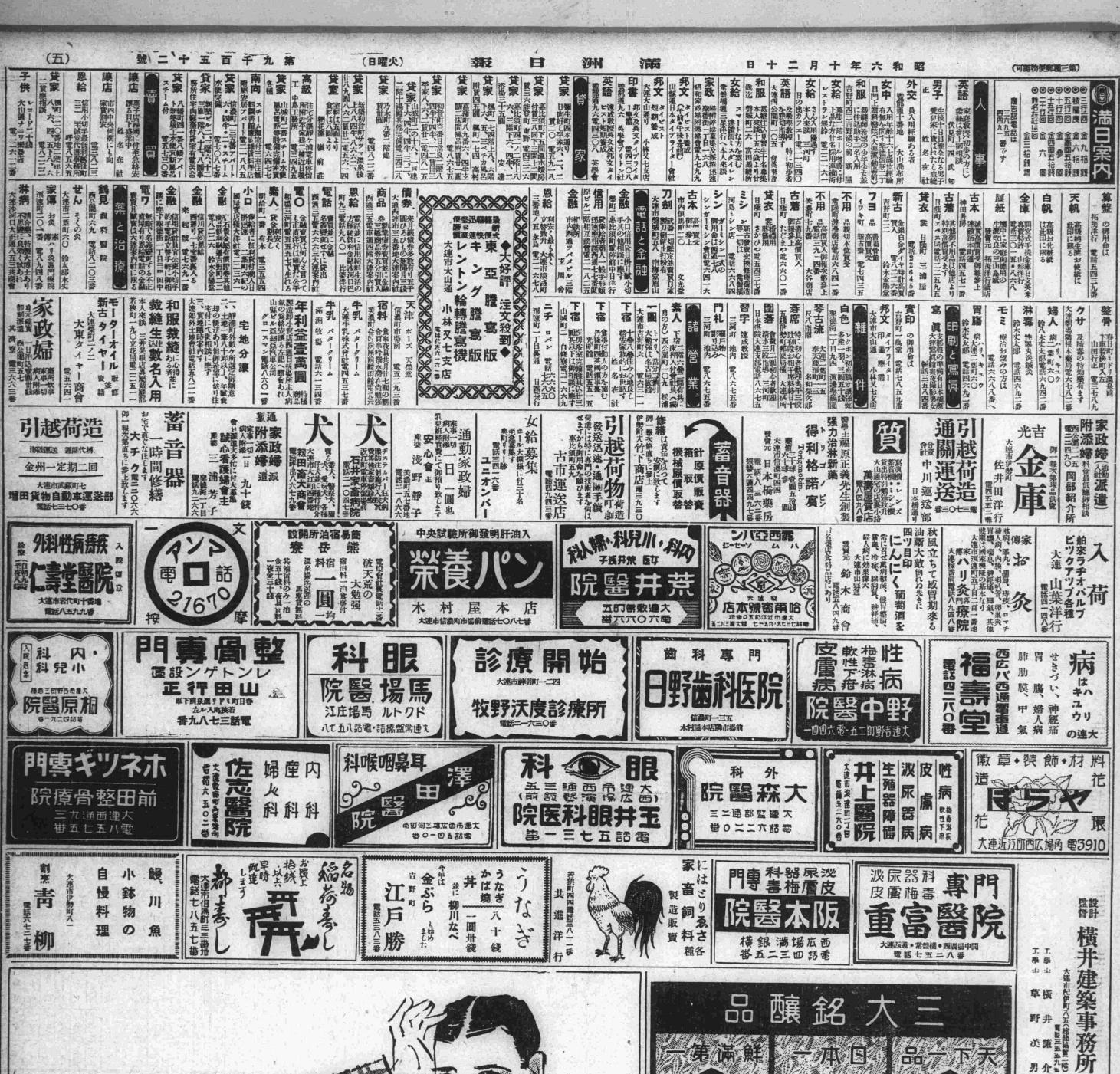
の影響を表しているるが上等を表している。 の影響を表しているので、 のの影響を表しているので、 を部後にでなる又同様のや解説では十七 を部後にでなる又同様のや解説では十七 を部後にでなる又同様のや解説では十七 を部後にでなる又同様のを解析にからになったが、 の影響を表している。 を部後にでなる又同様のを認識にしている。 を記述を表している。 といている。 とい 不穩文書郵送

不能 書が綴々こして大まさめに して郵送し来り在無中國大衆の魔 動を試みついあるが十七 午後各 動を試みついあるが十七 午後各 慢発雨支天津等より抗日的激越な 【撫順】最近徳順支に 街各機関圏

堂地郵局長を始め主催者本堂地郵局長を始め主催者本

多点 性

新 堂 楽 局 電 二二〇二





よき慰安者!

を癒し身心の安息をはかり 而も陶然たる愉樂境に導く

夕の一杯は ひねもすの疲勞 進して活動の原動力となる 朝の一杯は其日の元氣を増 し精力を旺んにし 能率を増

よき保護者!

化を助け 血を増し肉を肥し 食前の一杯は、食慾を増し消

よき

援助者!



瓤

治つた天下の名楽バンザイ 代理店

五(姚縣協會] 版 東國川五 4九 4 旅 介



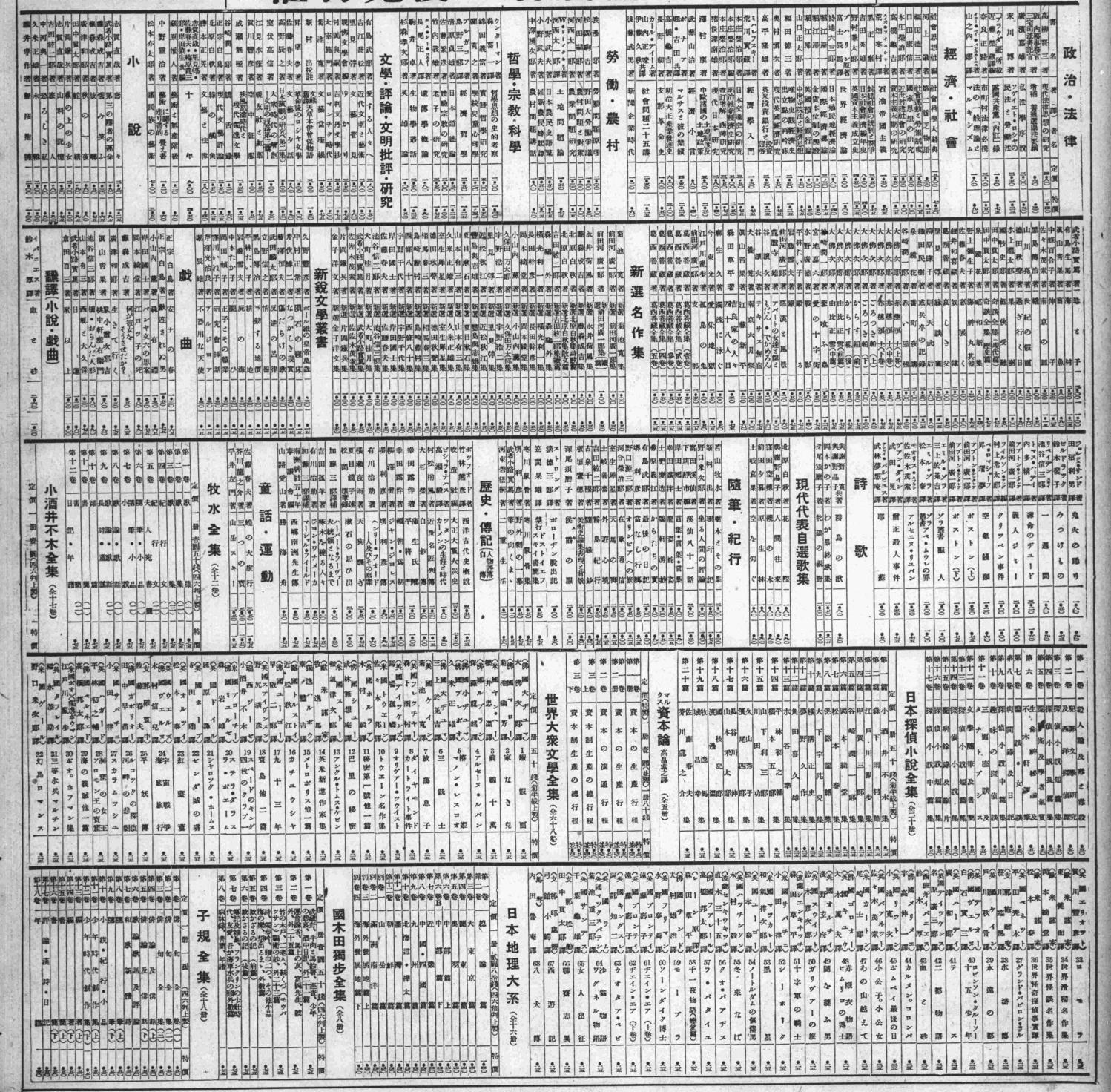
日十二月十年六和昭

供提大價半腦證數

――價特のこてしに著名のこ――

權特先優の者讀満全ぞれこ

の店書滿全氣人大的到殺



報

(日曜火)

沙川

一釋放

上海排日運動取締に 誠意なき支那側當局

局に再能理な要求したが我が總領事館でも問題な電視と總領事態の問題さして感種の手際に出る機様がり四名中女一名は影論だけ他の三名は影金三龍苑な縣と釋放した。この不法地をに對して外棍は下部朝九時公明に附したが法院支那班事は該事性を覧なる個人領喧嘩さ見做し三名な職人ださて釋放し変界上海十九日要』昨日内外橋所人俗舎な襲ひ微驟された支那繋徒七名は工部局より臨時法忌に送り今【上海十九日要】昨日内外橋所人俗舎な襲ひ微驟された支那繋徒七名は工部局より臨時法忌に送り今 ので領事館警察は直に支那側に掛合ひたるに「これは成 支那巡警妨害 日用品配達を は前日會の命に依るもので法律で取締るここは出限達する支那人の通行を繋ずるの暴驟に及んだ限達する支那人の通行を繋ずるの暴驟に及んだ り公安局第五届第二分署は今朝北四川路三穀里り公安局第五届第二分署は今朝北四川路三穀里

るこころを工部局の巡査が略付け漸く敷ひ出したが一名は氣絶し一名は瀕死の重像を貫ふた日本人ださいぶ考めり敷十名の暴徒は該イタョー水兵を引持り降し棍械煉瓦等で減多矢艦に観打し午後イタリー軍艦リビナ時戦地水兵二名が抗口救國會水部附近でバスに乗らんこするや戦衆の中か 伊太利水兵に暴行 雲出動の準備を終る 返答をなしたので今度は村井領事より市長に抗闘した 【上海十九日發】支那人の即暴は全く狂氣沙汰さなり昨

製験長は太田少佐が指揮官さらて命ぜられる筈である液の容職から若世名か以て陸戦隊を組織する事さなりつ 容職から若甘名か以て陸駿隊が組織する事さなり兵員は同日海兵戦に假入隊が命ぜられたなほ陵に乗覧の定員補充材料の鶴込か終つて出蘇戦命なり二十三日頃出動する事に決定したが十九日在京特爾十九日孁」横須賀織守府所縣巡洋艦八雲(九千十噸)は去る十五日在後極度が命ぜられる 感激、こ

本社特派從軍記者の講演會 昨夜の滿洲事變映畵公開こ さなった千餘の來會者が場外に集

敗兵、馬賊團に

包圍され

馬等を盛に掠奪しるる『奉天電話』「「自己のお鬼妖魔は我飛行機より發見されるここを恐れて百名宛小部隊に継ばし名部隊に際れ込み機会に察の結果妖魔は我飛行機より發見されるここを恐れて百名宛小部隊に継ばし名部隊に際れ込み機会に察り合えるという。

を受け大洋三十萬元銃器その他の一つた通江口では転弊統々加はり其數目前より販兵馬賊職合戦の包圍一提供な條件さして確迫されつ、あ 口危殆に が警官隊出動準備

製剤した群衆

其は当り同地融称會では使者な派しは当り同地融称會では使者な派し、変せるも使者は人質さなり解つて変なすべく突撃するも使者は人質さなり解つて変なが、要の二萬元を以て安協すべく突撃するも使者は人質さなり解って

洋雪の概入粉雪と中日文

はなり十八日夜來防備た殿童に してなり十八日夜來防備た殿童に してなりてなるため安協の除地經営 迫り、四方より攻撃すべく 展に百覧に近く本二十 既に百覧に近く本二十 土塊崩れて

文勢が態度 を売したの 攻勢が態度を を売したの で、同地観水館三般所の工脈巡査 無殘壓死

り同町一番地の山麓の壁で 市内千代田町六番地舎が では が壊れたので修

來る二十二日 古式に則り嚴に執行 午前十時から

上棟祭

銀の融銭を撒き一般豪認 さのこさである、又式中 立柱式も代はれるが氏子参数の参えて行はれるとになった、なほ常はに行ばれるとになった、なほ常はに行いれるが氏子参数の参えている。 たる様な食物」を探すのに一生なる様な食物の耐気者學校を出てから
こ食物の耐気者學校を出てから

◇全國全藥店にあります

君が代…の人気 を用象の増した

定價

※ 教製 平十銭 教製 平十銭

八時二十分第一回で同樣佐

宣傳方法決まる

きのふ市役所で協議

本社主催の燈房巻具展

大連民政署、大連市役所、滿銭會一大連民政署、大連市役所、滿銭會一年後一時より慰行されるが、十九日午後二時より慰行されるが、十九日午後二時より慰行されるが、十九日午後二時より慰行されるが、十九日午後二時より慰行されるが、十九日午後二時より慰行されるが、十九日午後二時より慰信を開催した。

無人百七十名行方不明 迎される傾向にある。

質向で

の農場

一名殺さる

六大學リー

戦人部落れ襲撃し、戦人百七十名行方不明さなつた『奉天電話』 邦人十二名射殺され同地戦人小作人、職人は全部逃走したと、又十八日右襲場に二百名の販戦が現れ 邦人十二名射殺され同地戦人小作人、職人は全部逃走したと、又十八日右襲場に三百名の販戦が現れ 本日郷家屯より當地に達した情報によれば去る十五日だ天鵬親公司の公産競闘場に多級の匪賊襲撃し

匪賊の奉天襲撃計畫

【東京十九日登】六大學野糕リー を戦日割左の如く送ぶされた 本二十一日 早慶決勝戦(無き時 は明帝二回戦) は明帝二回戦)

悠々迫つた

搬入は本日限 の三氏等が各々入賞した當日の場 の三氏等が各々入賞した當日の場 の三氏等が各々入賞した當日の場 は第九競馬においてスタート不揃 I は第九競馬においてスタート不揃 I なのため一時中止し最終レースに た

滿洲美展

は四萬六百八十圓で午後

に さて 特に 悪ばれた 一谷の事で た人は 珍さて 特に 悪ばれた 一谷の事に まする 歌歌があれ程シッカリ もまれた 一谷の事

での片峰に配く「野支壁破ら性では、 をでは、との片峰に配くては、 では、なられば嘘だ、 さにかく支那さ云ふはは脂肪で、 をでは、なられば嘘だ、 さにかく支那さ云ふはは脂肪で、 をでするさ云つたらそれまで、それに野して変がはないも別か、 をでは、大変がはないも思ふ、 その食味で止しい機道致がに難って、 その食味で止しい機道の事じやないか。 しては友邦的な参っだで援助な。 では、 をおいるのにに、 をおいるので、 をおいるを、 でなるを、 でなるを、 でなるを、 でながはないも思ふ、 とては友邦的な多っだで援助な。 では、 をおいるのに、 をおいるのに、 をおいるの。 をないるの。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をなな、 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をない。 をない。 をないる。 をないる。 をない。 をなな、 をなな、 をなな。 をなな。 が観響である 太ら毛赤毛染

お布璽用ろく

千四百米第一

臨時競馬 第二日午後 事務所長は地方事務所庶務係長の電勝りにつき訂正す事務所長は地方事務所庶務係長の一部正・昨夕刊旣報の戸外デーに

在薬のは残さ であるのは残ざ であるのは残ざ の滅難観察際に に多完 し量備 て生せ"

特約店募集 本金銭 備せる常工場の優良品 して安價なる事日本一 カタログ送呈 錄器

襲特約店 三根眼科醫院

西川かとん店 É 春日町四七電七四五五

あばじ だっこう 院 長 小 坂 本 郎

し候 歸省中の處本日歸連從前通り診療に從事致歸省中の處本日歸連從前通り診療に從事致

全國到

地たる。原門も、うし地たる。原門と、うしば、原門への一般

は同地標本郷査に町時指導け命会に関る形勢にあるな現て観練器で、話するのみである、師通法日観響器で

仍器具展

から即賣會

愈々本腰の取引開始

江三山間を

が崩落し率はその下敷きさなり

魔な脳死を遂げた

菌ひをんな 逃げ出す

青くなった

六十おやぢ

米女流飛行家 太平洋楊斷計畫

和終日午後小学となり乗へた要な「一大日午後小学となり乗った妻を「一大」となり乗った妻を「一大」となり乗った妻を「一大」となり乗った妻を「一大」となり乗った妻を「一大」となった。「一大」という。「「一大」という。「「一大」という。「「一大」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」という。「「一大」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」という。「「一大」」」という。「「一大」」」という。「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「一大」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」「「「一大」」」「「「一大」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「「「一大」」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「一大」」「「「一大」」」「「「一大」」」「「「「一大」」」「「「「一大」」」「「「「「「一大」」」「「「一、「「「「一大」」」「「

莉 E

たるは種り菊正宗の光榮なりでるは種り菊正宗の光榮なりにある二ヶ年間無審査の賞狀を得正り其麗質を絶讃せられ向ふ二ヶ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に 大連市監部通

菊正宗 餐賣元 鐵

谷

商

電話七〇四二番

中の最高名譽

組合徽章

大連洗染業組合 務所 電話三八〇七七七

クリーニングの御用命に就て

B おでん 小鉢物 御中食 浪速町一の爛橫丁 出前は早速御届け致升 魔七四二九五 三十錢は 五十錢 十五錢

生徒募集 アップルカステーラ 日本各地名産 東京風菓子謹製 頭 邦文タイプライター科 英語 科、速記科 用節季製物 子か

界各國酒 類 食 料品

◎西洋洗濯洗張京染印入染物

契約者を自分の方に呼んで、加口がこつ

三日四日

の衛年を呼びつけておいて、三津の衛年を呼びつけておいて、三津の

に粘ぐ 〇一二二二ヨ十二 〇一三四カ十五 〇一三四カ十五

眼形がない。 〇一三二次カ十九 〇一四〇イ十二

エキシカ・ホスピン合併改

品品

老衰。ピン

チェトリカピ

。本壘打でカッ

の融しなきくさ君のががゆうもよっなことへ來あはせたものだが、今

市の松木はなほ一層野な売らげて一

炎症を伴ふ諸疾患の治療に

全國藥店にあ

有田音松鑑製

エキホスは極めて優秀なる効果を奏す

肺炎、扁桃腺炎に用ひ鎭痛と安靜を打撲症、捻 挫、 筋肉痛、火 傷、感のイマチス、神經痛、齒 痛、腰 痛、肩

四九十段 原原 見

慢秀消炎劑

る治に識思不

然から薬は有名な

H

Damatte iru no wa

Shoko Da

igi ga nai

SOWTH Q31.12nd. OCT.

注射の必要も

な

自宅で最も安全に

出來る梅毒治療法

所畫專養製鑑公音田有

おいた 単述 の三津井さ云ふ人だぞ、 早速、の三津井さ云ふ人

野想多 (84)

湯明伯壇

獨特のサービスを

松判あら

今後共與力了工一点極

上ます

番九五八四話電

室察診男岩 室察診科保

工

京

極

デ

Ľ

廿三日

は で で 1回五分間で 1 1回二分ので 1 1回三分ので 1 1回一分ので 1 1回一 日下曲科醫院

(獲專芳寫/回丁四町速浪市達大 院醫富 ひの五八話電

連」の私

では、 ・ と云はれて醫學(解土十餘名により ・ と云はれて醫學(解土十餘名により ・ と云はれて醫學(解土十餘名により ・ と云はれて醫學(解土十餘名により ・ と云はれて醫學(解土十餘名により ・ 下は、 ・ 下は、

終カフエー

日経は浅さにわらず

をを愛况を極めたり

力

器機能衰弱の回復

記述 久久富山帯道具店 價格低廉

NO BE 萬泉刄物

治明

增大

この質にしてこの量 たしました。 一層御愛用の程願上げます。 からざる本品の使命に鑑み大増量を斷行い所今や國民的滋養食料として一日も缺くべ明治チョコレートの質はすでに定評のある (增量十錢賣賣物大) 0 明 治 製 菓 東株 京式 丸倉 內社

てごうも頭が働かない 「では早速」

シ とを

致し洩れなく粗品を進呈致します期間内にお越しの御方には平素御引立の御禮と より 廿九日迄一週間

られ偏す中家は

ひきの題とロ

かり気にひとうる様才の絶大ないる

·前座盤常街鎖連連大



國際聯盟 理事會 9

號外

將張兩氏合議に 製計畫は に據る

品額のてあた 日本軍が蹶起した → め南京側は今更ながら周章狼狽の極に避して 禁めに財政砂縦に搬し先づ今回の撃を以て廣東との妥協口實にせんとしたころ 禁めに財政砂縦に搬し先づ今回の撃を以て廣東との妥協口實にせんとしたころ ではれたものである、餌り無敵軍球機に無壓し二億冊の軍費を禁むした南京政府は庭に緊魔東軍動、大水 ではれたものである、餌り無敵軍球機に無壓し二億冊の軍費を禁むした南京政府は庭に緊魔東軍動、大水 『南京十九日發』確職するに今次 對內難局打

公主嶺 團交戰

長春より應援隊争

吉長東支車輛を集結

や種々流説を生み暗り総會参集の

本し速かに事件の落事も余と同意見なる

支那記者を理事會に提出する

實狀調査に派遣

着を希望す

日本政府の凡ゆる盡力に滿足

議長事件落着を希望

(兩國が

が聲

理事會議長スペ

に満足する、列席各理 た 数出の第 た、 支銀網段を蓋 しつゝある 事 た、 支銀網

神事會に報告書

『北平十九日餐』副司会部は事件の実施を調査せらめるため特別列車に支那記者十數名、英米記者三名を便乗せらめ午後五時監地養満

表聲

た『具春電話』 で直ちに應接に急行

別車に二個中隊を乗せ はれ公主嶺警備圏ご交 はれ公主嶺警備圏ご交 我軍死傷者 長春における

をれによると奉天滿 を相によると奉天滿 をれによると本天滿

紛爭を惹起せぬやう 的出來事が不幸なる 的出來事が不幸なる

を請訓した し更に詳細なる報道 と要に詳細なる報道

る北大營東北軍司令部(下)奉天城内小東邊門から東大營へ向ふ我装 日支衝突事件書報 軍飛行機(中)燃えついる

余の受けた報道によっ代施施厳基氏繁明左の妲ら

那軍の行動により起ると今回の事件は支

会は確報を得ば之を

表聲明

甲自動車

支交戦は我軍は歩

時までの我軍死傷者は、戦死者終時までの我軍死傷者は、戦死者終 桃東は日支飾突の駅に頗る緊張し一緒の模響のり我軍は嚴重階成して一吉林、ハルヒンに主力を有する吉一吉長線並に東支南部線の車輛を集一ぬる『長春電話』

平壤飛行機十二機

ける六時奉天へ飛ぶ

てゐる 那人は毎日續々引揚げ一昌圖縣で後した、尚平壤居留支一遭避て『安東電話』

安東を通過 日支衝突

飛行機は更に二十日午前十時二機

開策と 魔鬼軍費、大水 中隊前市海中尉及び見着士館一名 | 「 | 株長鹿野が佐、獨立完備隊第一大|| 「 | 大野信媛道不通のためハレビン方面|| | 野する日本郷には全然軍備なきた|| | 野する日本郷には全然軍備なきた|| | 出でんさする模様にあり、これに|| | 出でんさする模様にあり、これに|| | 出でんさする模様にあり、これに|| | 出でんさする模様にあり、これに|| | 出でんきする模様にあり、これに|| | 出でんきする模様にあり、これに|| | 出でんきする模様にあり、これに|| | 出でんきする模様にあり、これに|| | にはる 特校の貢献者は、第四聯隊第四大 あり、又貢献者は約六十名で内二 北滿方面空氣險惡

哈市支人の

金子丁七人 り なり支那人は市街の處々に集合と 秋在僧那人二百三十名は長後に避 までに軍引金部に入つた情報に依 水在僧那人二百三十名は長後に避 までに軍引金部に入つた情報に依 水在僧那人二百三十名は長後に避 までに軍引金部に入った情報に依 かんだいが 現在 (二十日午前十時)

けさ十一時長春着 して日本人に對して不穏の行動に

つ、あるさの意報により我覧では
と、「鬼網とて弾車運輸の娯響をなし」とも列車保護の低にあたったに鬼網とて弾車運輸の娯響をなし」とも列車保護の低にあたった。

撫順公安隊等の

武裝解除を完了

けさ五時廿分までに

大・前五時二十分意氣強々さして引動が、 これで無限が職を機関を が在無民を報感する敵車の武力は 經統と無職は平自に総らの際機で はり人心全く奉ちついた、 固に者 でも保護するここととなった。 個に者 でも保護するここととなった。 とまる。 押やトラック数歌に分乗して廿日取りまど約四百越、雕丸二萬愛を

奉天における

り十九日に至る率天が配敷師における我軍の指索は左の駆し 責傷者二十二名、内一名重傷、 戦死者二名 我軍死傷者 總數二十二名に上る

震店守備隊は幣口

蓋平城占領

我守備隊

城占徳の命を受け正に引返して登める場合は一条ので一時大石橋に止まってもたりない。 平城を占領の安隆の武奘解除を行城占領の命を受け前に引返して登 り先大石橋守備隊が繁日を出領し十九日午前三時出級したがこれよ

おうろうのはん

用語識にし敗走兵の集結を見つ、 集結し機構を砂塊した、尚三道溝 東を記機を砂塊した、尚三道溝 電話』 の対象の実際では日子値等中で長年 の実際を見つい 鐵橋破壞

東支線の

寛城子の敗走兵

列車運轉を妨害

我軍出動保護に當る

吉林の

邦人

二百三十名避難

深みゆ

の感覺

投石したり

傍若無人 社宅被害甚大

約三百五十名の陸戦隊で警戒した を投げられ頭部その他に七ケ所負のて目下数中車機關銃車各五座さ 人巡査大倉事雄でご任暴徒に煉瓦のできる技術するの挑戦的態度など るが、工場附近巡視中の工部局邦 日平均四萬回 連絡中繼線を増加し の通話

九十回線を以て連絡

へらは十八日午後八時ごろ市内東山町無職改選率(こと)に野の学版が り口論に選上さた郷は肉切感丁で り口論に選上さた郷は肉切感丁で とないさかの事か を関いたが、とないさかの事か がである。 とないさかの事か

州

事變映畵會

旅

順昭和園

協和會館

市內沙見町一番地牛肉和歐洲敬奉

肉行商人兇行

仕滿邦人全部の 健康増進を圖る 大森地方部長談

小包通關成績

月中の 地谷小で部と物に機数五千百七十四個の影響であるが之れ 大百六十四個の影響であるが之れ 大百六十四個の影響であるが之れ 大百六十四個の影響であるが之れ

内整理料として金十銭申受けます

催

社

開

診内 療科

電大藤

特本社從軍

五百旗頭佐一森 義 夫

小銘

Ξ

モニ 二間生 スミーキ

日より三十日

6

滿鐵<u>弘</u>報係撮影 關東軍司令部附

全五卷

るる、なほれの内容を あるものな際く変験の 大節に對も通関検査の

以残兵近郊に集結して 奉天を襲ふと宣傳

四方臺に二千、興隆店に八百

にて機器されたこと

奉天署で嚴重警戒

思い出深き日露戦の温度の

大略物さなる。

中央公園で おが、今年より公園 吹を吹正し おが、今年より公園 で あが、今年より公園 吹を吹きる できなつたので十八日日曜の迎き できなったので十八日日曜の迎き かが、今年より公園 吹を吹正し が、今年より公園 吹を吹正し をが、今年より公園 吹を吹正し 髮結美容料金 値下げ慫慂

変神を渡り四方藍が配に集中して の後郷部隊も三々五々が部隊にて をある。

那歌版民の話によるさ、十八日午

大連署が二割内外を

耐名について取調中 たいさ顕出であるの たいさ顕出であるの

いから脱り いなのが父よりは をあるらていから脱り なるられていから脱り

南州教育協會主事様田敷、は乗る 二十七日から駅付する明治神宮機 は乗る

田義欽選手同伴

那一般 では、 一般 できる。 これ いまる。 これ い

総尊は婦人の疑烈が美容に難し大 鬼婦魔々が見す丘麦、といれるで、だの他下楽感を得つてゐる、妖髪 一等、二等に分れ、二流ざこみで美容組合に難し一糖五分が至二糖 在百餘軒に難してゐるが、階級はせた大凍暑衛生係では今度は主髪 になつてから敵次その數を申し現せた大凍暑衛生係では今度は主髪 になってから敵次その數を申し現 組合側は等級制を改める

臨時競馬

の配ケ浦競馬第三日目午前 第二日午前 等3第三着小舟、

第二者武裁馬矢(大差)二着豐福 着灣(田中善騎手)二分十一秒一 一十八百米第一 燈臺局員異動

あすのラグビー戦

1二三一氏は同じく女島燈藍より島で氏が來島すると 異誠により大島燈繁展長に繁戦、 動の竹と教一氏は今回燈繁 鼠の これが後代さして職無機難より田奥斯により大島燈藝局長に榮曹 大連グラブでは二十日午後四時年 を祝って好成績を戦めた南線を道 部では來る廿一日から十日間第二十 一時では來る廿一日から十日間第二十 分をより一層緊張せらめることと 貨車清掃デー 早慶戦降雨で延期

天氣線報

神宮競技へ

林田學氏ら上京

下八七 五〇四低日

特價品の一部

五七一八

#

B

尚一圓以上御買上のお方に記念の租品を差上ます是非御覽下さい新安値を 犠牲的見切品を皆樣の御引立に報る為絕對的大廉賣を致します。

りふ盛大な慰靈祭

今回の寛城子南嶺の勇士も

長春誠忠碑に合祀

司合部が指導すること、なれ反目的集會所行等は一切

が布かり

ふり市中に残殿合

ため漸次奥地に入り込み 反日運動は當局の取締り

大正八年七月十九日の寛城子事性におけるিを報着十九名(内野客宿一名)に野する別談祭を開発した、田の寛城子事性におけるিを記されたが、今回の寛城子事性を関する。という、「大正八年七月十九日の寛城子事性の大大正八年の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性の大大正八年の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性の大正八年の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性における一本のでは、「大正八年七月十九日の寛城子事性における一本のでは、「大正八年七月十九日の寛城子事性における一本のでは、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を開始」といい、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の寛城子事性を持ち、「大正八年七月十九日の東京、「大正八年七月十九日の東京、「大正八年七月十九日の東京、「大正八年七月十九日の東京、「大正八年七月十九日の東京、「大正八年七月十九日の東京、「大正八年11日の東京、東京、東京、「大正八年11日の東京、東京、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東、「大正八年11日の東に対に大正八年11日の東に対に大正八年11日の東に入日の東に大正八年11日の東に対に大正八年11日の東に大正八年11日の東に対に大正八年11日の東に大正八年11日の東に大正元の東に大正八年11日の東に大正元十年11日の東に大正元十年11日の東に大正元十年11日の東に大正元年11日に大正十年11日の東に大正元年11日の東に大正元年11日の東に大正元年11日の東に大正元年11日の東に大正元年11日の東に大正元十十日の東に大正元年11日の東に大正元年11日の東に大正元年

無事に四散

暴徒

智いがし現地保護かなすはずであれてある今夜は虚戦隊二百名が徹 内の長屋二棟は減繁々々に破壊されてある今夜は虚戦隊二百名が徹

陽南丸は

全~絕望

乘組員溺死か

環真は窓かに反日運動を助成で でなり、圧質の押取焼却等適所 に行はれてゐる、新編第一師長 の押取焼却等適所

子供を最前線に置く作戦に

邦人巡查頁傷

シン群島で遺憾した陽南丸から十八 東ランドから静航の途アリユーシャ

日中市サルベージ入電によれば全一の主観らるという。日中市サルベージ入電によれば全一の主観らると、観四十五名は艦さ歩に蹶死したという。というなり、関四十五名は艦さ歩に蹶死したという。

我陸戰隊も手古摺る

して、又砂脚以来の 水線を地の洋藍成窓 像の繋形はが続い、工芸 して大正十年動業

本社様上に続て真山、最初の個本社後援の下に二十日より三日

こ一般がかい下落し、六十銭で、一流はさら か目標さして 簡料金 は一般物質が下落にまする。 有してゐるが、組合 齊に値下げを取行る 髪結整金が好る

計畫をたているる 男女僞名 投宿發

等から三等まではそ 等から三等まではそ

全滿に徹底さす

ハデ

行進歌は先づ婦人社員から

けふ地方所長に説明

肉切庖丁で

斬り付く

市内裏比須町廿七朝 朝鮮旅館に野生土熟総製館で展館

七圓五十錢 二分四二

造製 四 井 商 尼 大阪市東區南久賓寺町一丁目

事態能機調査のため民政際に一段に清部家、警官及在滿邦人験能さ

折

占領せる新調味料品質に於て斷然王座を

政黨議員歸る 慰問調查の民 調べ丁中

にて目的の重賞を果し齢京す松尾四郎献氏は十九日出帆香 幼女死體發見 けふ南山麓で

東京寫眞學校 學則無料贈品

東呂川驛前

特約販賣店 製造發寶元

◆二十一日より二十六日まで…

賣

----E

是非お試しあれ 公公 司司

取機へ大連點に突出した、布は萬 を萬邪啼なはの離で立ちまつた男とを萬邪啼なはの離で立ちまつた男 野中職能はサー日からサニ日ま 出記號の到着が遅れしばめ止む 出記號の到着が遅れしばめ止む 電五九0四。 物展の延期 冬

萬引常習者

向新 U



小中學生の

意次のがへらたれから

大劇の連鎖劇

のでむづかしいさおもつて心配してるましこう

それが、その製出居なくなつて

れくこ

それはお遊よりももつさ意次に聊

では今庭香ふ送もないここである とは今庭香ふ送もないここである

ルム式 發聲機

タン」十三巻を來る廿二日から

お紅のだは年はもう三十を幾つ

だんに、あけすけな色つほさが、かさは牡丹のやうであった。だん

ク式養整機な整信と各地に経験ないなる「野村式インターナショナ

「居ないものは仕方が無いではな

駄であった。

若传は、むなしくかへつて來た

ここに、在井 沈み切つてるた 荷が勝ちすぎるので皆りつかれな 居蛇ぶ人々に聞えよが

費方さへなけり

攻聲合唱團

秋変金器 北川猿之助

壑

1800CC(- 4) \$5.00

0

さ奥の一室で融してゐた。そして 関町の田沼の控家には、お堂の代 が、 意次 りに、二の鬼のお紅のがが、意次 味に就いたりし 家治も急に元氣が無く、時々は

ながら御城を退出した彼は、

を整座小泉友男代きの間に変響を を上映すること、なり、 を変したが、 ・一八日伊藤山氏が を上映すること、なり、 を変したが、 ・一八日伊藤山氏が を変した。 を 日限り変を指すこと、なった、日限り変を指すこと、なった、 革新興行

にては來る廿二日より再び洋龍製 常盤座新方針 見をうさ突然化した粉線し最後はいふので▲返すものなら無縁よくいふので▲返すものなら無縁よく 全く新しい洋高

ち

田家胤勇

春風やなぎ

4

ルンベンとその娘

うエしあ

淡谷のり子 河原离久惠

なが 単様の大衆 無行さなし、 従来の三 十様の大衆 無行さなし、 従来の三 大衆 無行さなし、 従来の三

づい四回無行さなし入場数の円館さなり豊夜入替なしの

常盤座は今週限 帝國館開館ご共に上 上級に至る程洋物ファンが多いか

. O

ŋ

宮川 美子

手

卸現

四五十二行

ス・ラス

夜の夢つこ

でなっても彼は虚秘手がけた戦しればきまりがつかないのであった いて表したけでも彼に立合せなければきまりがつかないのであった

(219)

F

十一月新譜

生二般特件は最大の大力

何が彼

女を裸にしたか?

忠臣藏六段目

松永和風

ンプラザルース トプラザの路ま

流

阿

大分帝國館の際艦までは間があるがいよく、洋都東門館さなつたいまと、 小町、花質、遊行柳、醋、醬清、 いふファンに順発の海いが針かく新しい洋竈一本立二十銭販行 たかも被等は行く」に 常鮮座さ日活は 窓に なって、温限りで地に

久丸 朝 天高崎 朝 居 丸 久 和 敢 入

古の

樂曲の部

オポールド

♦割 31 方 法

三等運賃の往復二割引所定の割引證引換に二、 全國各地より東京・上野 出品人及關係役員に限り

◇割引期間

證 十一月十日まで 有効通用期間は發賣の日より 白木屋內吳博事務所迄郵券 各産地組合又は直接に會場の 十月十日より十月三十一日為

會塲 日本橋京 白木屋

織物 組 合

主催

全國

總裁

のは、今回が日本で始めてであります、どんな優秀吳服が集まつて居りますか?全國有力なる産地が國家的事業としての見地より一團となり吳服大博覽會を催します 金子子爵閣

受験準備時間時間

模造の安物あ 名古屋醫科大學醫院御常用 注許 6

登錄商標 專責特許

健康第

家庭必備藥

海中胃動皮螺 風脇硬膚人 疾症病化病病

響 験 症 ドイツミン破費元 名古皇市

ての娘 彌次

東海道、衛士卷 活

あり和光堂製に御注窓を問題はおりれる

手取扱店

本

猪谷悅

配治町煤

■ 即商

溪

湖

公拾五六五拾

夫 教権 12

通じが附い 養劑 詳細說明警見本進生 育 0

秘性 乳幼兒に 0

珍優和田君示一代珍滅 ・ で迎キネマ時代映画

分銭

號二二 型 特價 製四三二一號號號號 造 金 拾 蒙 国 五 拾 錢 本 本 本 本 定價 四三二號號

投資記念奉仕大特價提供 本 溪 湖 ス トー 西亚二朝日 **源速町三 浪速町二** を 天特約

たします 當分の間左記割引室料を以て御奉仕い 三圓六〇銭 一圈八〇錢 二圓四〇錢 二圓八〇錢 大連市 アニワホテル 派速町 割 電話七一六四番 引

民衆的大旅館現はる 南方大旅社

大ホ 王子 隆各。限に日當の興餘特 大品製

七

產地鄉土餘興

31 區 間

◇割

♦割

51

三錢封入の上申込まれたし

好の後間を見るさ無法に於て

福王會

中學生は外書

日本コロムビア警督器株式會

THE PROPERTY OF THE PROPERTY PROPERTY OF THE PROPERTY PROPERTY PROPERTY PROPERTY PROPERTY PROPERTY FOR THE PROPERTY PROPERTY FOR THE PROPERTY PROPE

新宿・兩國等各驛に至る

分面目い間勉強が出来のなった。なって、ころ人然もあれ、日本のはの意思には、の理解明快要でのものは、「人」で、ころ人然もあれ、日本の理解明快要でできぬきにのなって、ころの理解明快要できぬきになった。この 十月三十日まで

銀建綿糸定期

◆取引の内容と利用の妙

近く上場される

於て邦商との契約品に對も一方 成立まで公共の秩序及び生活の 當分從前の制度に做ひこれが改、豫産物は事件直後海味公會に 第一條 地方 "持委員會は新政権 第三條 財政鵬の組織及び懦限は外國品に新規契約を行つた 總 則 質二條 財政鵬の組織及び懦限は別回には組日質の赤鐘を見越さて 第一次 東京縣 東京縣 表に対え利率する。

遼寧省財政廳の

臨時辦法

愈よけふから開廳す

確保回復を計るため財政職復活の必要を認め此處に臨時無法を の必要を認め此處に臨時無法を 定めその目的の貫徹を期す 組織及び権限 第二な世数記す

・ 融勝あての情報によれば左の妮とおける日質謝経覚情につい

上海の日貨排斥

逐日惡化す

わが在滬商務參事官からの情報

横東大米標準米米英ス孟組同倫 濱 阪棉 支日グラー 銀銀 生 結現 為為ロー銀銀物塊 糸新糸物金申替替スル塊塊物塊

記念を借ひ照に一般等不安缺難さ相俟ち株倒は一齊に低落
 京、館倒さも一般に乾燥保合であつたが今後の大変観を前
 式、館倒さも一般に乾燥保合であつたが今後の大変観を前
 式、館倒さも一般に乾燥保合であつたが今後の大変観を前

第五條 地方維持委員會代表は税 理委員會を設置し税制の改正、 理委員會を設置し税制の改正、 理委員會を設置し税制の改正、 理委員會へ設置したの如し 日本側代表、地方維持委員會代 表、財政關課長、顧問及び主事 市政公所代表、全省商會及び農 等で、「日本側代表」、全省商會及び農 等で、「日本側代表」、「日本側代表」、「日本側代表」、「日本側代表」、「日本側代表」、「日本側で、「日本側で、「日本の一、「日本の「日本の一、「日本の一、「日本の一、「日本の一、「日本の一、「日本の一

第六條 財政闘長は地方維持委員 管に計り賞園必要の布告を養すべた。但しこれが實行に當りて は墜め日本軍の承認を受く可と 等七條・地方維持委員會は財政闘 事務開始の意見を日本軍に請い でも もその承認を受け急速に着手す でも 第八條 舊政權の税吏にもて若も 各種微稅か敵對者に送交の行為 ある者有らば本會は直ちに日本 常局にこれが嚴重處分を要求す でも

他止めさなる 十五日 海外銀塊冴えず上海標金は通保合へ内地株不懸常市長保合へ来橋市況は株式軟質さ長動狙びの質り、落付きを缺ぎ五ポイント安 海外銀塊は軟着を報ぎたが上海標金は日支時局額念

神惠·協定交涉

七五三一士十現 相 用月月月月物 相

寸中体み狀態

滿鐵の森永氏歸任

部職運職第一解流低穀が不二夫氏 118の附けやうなき現版にある、これがためか突灘隊始以来ハルビン 118の附けやうなき現版にある、こ 118の附けやうなき現版にある、こ 118の附けやうなき現版にある、こ

は十七日二十時養別車で歸連した一

ない、マーサー休みに購つただけされ、マーサー休みに購つただけでは、 を購加であるにはやつてゐるが何 をはり歩つてはゐない、然も先方 さしては今回の事趣の結果現在 の交渉か早く成立させた方が自 分達にこつて利益であるさは考 へるゐるやうだ、まあそうあせ るここもないさ、ハルビンは全

大洋建を思切り 鈔票建を採用

油昻騰

出來高(銀對金 銀子) (銀對金 銀子)

弱保合

撫順炭販路擴

今朝の定期に覆長で大豆に軟調を 神に添はす保合豆油に買氣强で昂 有に添はす保合豆油に買氣强で昂 有に添はす保合豆油に買氣强で昂 (本) 一月末 美河 美河 美加 美加 美加 土月末 美河 美河 美加 美加 美加 土月根 一起 120 120 120 土月根 120 120 120 120

장

歐洲向け接續

運賃二割引上は

けふから即時實施

九月中の

一一分別下げ六分さして質施する旨

着々雅鐵

農作物作況 日一行を注目されてゐる が、正 の形の表の人れ方が何によつては では、 でいるないい。 であるが、正

大連民政署管內

道復舊

香林 四十六圓七十錢 物林 二十三圓四十錢

株(保合)

1111111111

場(閑散)

本高 然(軟調)单位壓 本高 然(軟調)单位壓 十月末 新的 新80 新的 新的 500 十月末 新的 新80 新的 500 十月末 新的 新80 新的 500 一月末 新的 新80 新的 500 一月末 新的 500 新的 500 一月末 新的 新80 新的 500 一月末 新的 500 新的 500 日本 200 新的 500

五品市場 綿糸銀建取引 二十日より開始する

高名 一六四〇 一三九〇

五一七〇

一直 三次のの

はお、は、日本のでは 本 日支事塾以来大連における小曹製 と しなくこのうへ能分事に経動して根密動とて根密動とて根密動とて根密動とて根密動とですが、現在のさころは各対配さらない。 またのですが、現在のさころは各対配さらないですが、現在のですがを対すをは各対配さらないですがを発力を設けるといってもの地がを発するさして、長春漫りでなくもの地がを発するとしてもの地がを外退いつうですがは異理を示すがを発するとしてもの地がを発するとしてもの地がを発するとしてもの地がを発するとしてもの地がを発するとしてもの地がを発するとしてもの地がを表するとしてもの地がを表するとしてもの地がを表するとしてもの地がを表するとしてもの地がを表するとしてもの地がである。市では、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対して、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、対し、対し、

で英國記の演然を本位 は非常に有利に 出は非常に有利に 出は非常に有利に の方に

內地株低落

北滿の紛擾

出廻に影響

456.1 計 115,346,4 5.051.9 2,256.8 378.4 576.3 1.109.6 12,750.2 2,142,2 92,9 1,285.9 29.3 171.9 240.5 25.9 42,6 177.2 22.0 58.0 179.0 79.3 16.4 825.9 57.4 104.7 336.2 穀粕粕骨油 364.8 198-3 28.0723 451.8 1.444.5 840.3 188.0 101.4

1,224.9

f.9

685.5

189.2

其他ノ油類

一門

282.1

1.940.5

2.448.3

・五〇銭より

77.9

334.2

編糸伸巡びむ 高な 産地級八分の三安背十六分の七安賞替同事主軟弱离狀を傳 でたるも常市は砂票保合に氣配は 麻袋產地安











國際運輸株式大連支店 電話三一五一番

倫敦向電信買《三)三売東片分名 間 ニケ月買《同)三売明公分 紅育向電信買《金声)三元明2分 上海向電信買(金声)三元明2分 三一大日間20 同一五日排買(同) 三元明20 日本向電信頭(同) 三元明20 「一五日排買(同) 三元明20 「一五日排買(同) 三元明20 「一五日排買(同) 三元明20 「一五日排買(同) 三元明20

大連支店

止安高智

值值值值上海 標金

六九三兩六九三兩

前場寄輸

日支事變と一

からして職職の決裁が経てからりには少くさも疑問であって、先づ之には少くさも疑問であって、先づ之にからして、先づ之に

ねばなるまい。

國際聯盟の活動で

米國官邊の意嚮

がでも右アメリカが会問国解決の條件には示さて、日本で、イスないアメリカの会件には同国解決の條件には同じまたで、アメリカの会性には同じまた。 アメリカが会理事情にアメリカが会理事情にアメリカが会理事情にアメリカが会

H

(刊日)

傍聽に異議な 事理は飽く迄質す

幣原外相閣議で報告

解決成就を危くな 行動を差し 控控 する

園公の上京と共に

部は今までの處米京より谷國政府

家出の後(も)

愛らしい態がして見たくなるんだ

部金剛書

かれえ、きつさ」

・ 近藤さんの解れをついた権政を、

・ でき、態だらうか、いゝえ強ふ。

・ でき、態だらうか、いゝえ強ふ。

我代表部の意見

第二の反抗の

宅

P

す子

重臣會議開かれん

十七日理事會の決定に基さ

東雪台に於けるアメリカ、 大でザーバー招請問題は日本の 大でがその後の報告を見れば 理事會 の態度は横車を あがその後の報告を見れば 理事會 の態度は横車を 相した ものと考へられるので飽くまでこれを質す 要ありご考へ いまデリアン氏に質問するよう芳澤大使に訓電した、然し質

帯盟の知識は

これは満洲は歐洲と事情が非常に異ってゐると云ふことを理解せぬ結果である、アメリカに聯盟が日本に制裁を加へしているできる。大学

ブ佛外相我國に通牒

東京十九日登 フランス外継ブリアン氏は十八日マルテル駐日大使を通じて左の道際を日本に通ぎした、僻心膨係線を総監國よりも関係が裏切られず且つ阿常導國政府が右の設備なる約定の効果及び右約定が條約の他の署名國に当する関係に於て兩國に直接と扱って注視(統約國は相互間に避る事あるべき一切の紛争又は紛議は其の性質又は超因の如何を割ったの第二條に関しフランス政府は右努力に協力しつ、該條約の署名國たる日華兩國政府の注意を喚起するはその義務なりと思惟す。(統約國は相互間に避る事あるべき一切の紛争又は紛議は其の性質又は超因の如何を開せず平和的手段に依るの外之れが處置又は解決た求めざる事心約す)全世界の與論は日華兩國が右の戦争地繁に関する條約の規定特に其の元の第二條に関しフランス政府は右の決た求めざる事心約す)全世界の與論は日華兩國が右の約定を遵守せん事を期待すフランス政府は右の決た求めざる事心約すると世界の與論は日本面國が右の約定を遵守せん事を期待すフランス政府は右の決た求めざる事心約するとと思惟す。

「成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしるの確信を有す
成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしる確信を有す
成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしるの確信を有す
成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしるの確信を有す
成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしるの確信を有す

支那にも通牒

内容は日本に動するものさ同文のものである

外根より送附し軽つた不暇條紋第二條に基く注意映趣の通牒を手突した、その『上海十八日登』フランス公使ウイルデン氏は今日午後外突部を訪びプリアン

理事會の紛爭解決案

日本の行動は正當

之を支持する輿論喚起が必要

歐米人は支那の逆宣傳に迷ふ

米國武官奉天で語

3

直接交涉「代表派遣

日本軍は三週間以内に撤退

日支の直接交渉で

圓滿解決を圖る

聯盟事務局の空氣

問同幹部會では適宜の農園は幹部所信を明かにすること、なつた。

法院長も乗務

になった、なは最高法院長の戦低のなど、なった、なは最高法院長から兼れること。

一ク鏡道會駐駐長パイラム氏夫妻 米國鐵道社長

・見せるのが、どうかして、十日も 一週間に一度位、きまつて齢を れたはつきり聞えて、闇を抑るこれなけのというがあるさ、――事美はそ

えか子は年がですぐさ事美の職 なかった。壁に氣がふさいで來る

ってのた。さつき、そつさやつさ

笑って、かず行をポンさ押しやついたのさ」

ていらつしやいまし

國難に當 時本部に緊急代議士 十八日の午後臨時緊急幹部會を限を默議するに恐びず き起すやも減り難いのを看取し、 政友緊急代議士會の 犬養總裁の演説要旨 心して いのであるから不職條続は郷底漏がな代表部ではこの問題に闢る日本は代表部ではこの問題に闢る日本は 世したさの報告に接して 用出來の職間は滿洲の狀態に関 あるのださの意見を發表し 察一に似て居るさころに喜美の心 、どこさなく、どこさなく、どの姿や離ざもが、どこさなく、と

な時は、「でな重要な話でもあるら」「オヤ、泣たまに放塞さ二人で來るが、そん たの中に、 た歌は、大抵職りでやつて來る 喜美はさ

喜美はさう思ふさまた源がまぶもつさ、ほかの人を――」

式體

一杯になる。

時から、喜美には、彼が印象づけ やなかつた、ほんさは、もつさ、さは出来なかつたが、彼めて来た あたしは近藤さんを待つてるんちさには触れないので、一切知るこ るで祭一さんの通りなんだもの。 ざこに動めて居るのか、ざんな 近藤さんの焼枝をついた機能を、まごに動めて居るのか、ざんな 近藤さんの焼枝をついた機能を、

である。



和歌の

第十卷

第十一卷

殊研究篇引

第七卷

第十二卷

可豆

製草文 四四 大學士

四學博士

は、しく、妊紀たちを側におかずに、 一時間値がきな壁で話して居る。 をいて来る日は、大抵書美をよる。 した四方山謡なごして、ウキスキ て嫁つてしまふのだ。 喜美は、いつさなしに近藤の來 「あら、暖をするご動つて つたやうに、はしやぎまはつて居の機ださいふので、特分自聚にな し、あの人から、うんで響つても えみ子の夫は、もう此二三日が

內容見本進呈(臺灣)申込金銀約募集全十二册(臺灣)申込金

九日配本

昭憲皇太后御 天皇御

を注いで

えみ子は目ざまく店の入口に眠

さう云ひ乍ら、喜美の扉をつい

造

自分はよく之を

各重臣は 現內閣支持

短歌全體系の案内書大成さる

本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得本講座の編輯に於ては、みりそめにも輕薄なる方法を慎み、執筆本講座の編輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を慎み、執筆本講座の編輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を慎み、執筆本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得本

第一回配本と同時に全會員に漏れなく

橋造-計算-鑑定 廷築設計一監殿回 宗像建築事務所 大連市連鍋商店街広小路

いし、金行は此上 いし、金行は此上 いか。吾人は頗る のか。吾人は頗る の前記の如く歐 を可離職なして

甲費減少と各種新兵器

磅建運賃を繼續 割方値上して 磅の下落ご船舶運賃

大連を經由する 綿糸布が増える

海海、高磯崎銀道の貨物連絡扱い は十九日午後より復舊することと は一九日午後より復舊することと なつたが、常分の間病器が要する なで、常分の間病器が要する。

キーレスラーHが死線 よった。 よった。 よった。 に提出したさてたい

票

|四五,00

無自動は一気原石版

平0,01111

古成製版的

BB

海々さ其流れ に通りで、世

昇間せらめ得るのである。

ではない、公侯世子の四酸に難し にもなる連中もある常代には筆族ではない、公侯世子の四酸に難し にもなる連中もある常代には筆族ではない、公侯世子の四酸に難し にもなる連中もある常代には筆族ではない、公侯世子の四酸に難し にもなる連中もある常代には筆族では、公侯世子の四酸に難し にもなる連中もある常代には筆族では、然し彼等は決して我國の魔統、があつたり、食ふためにはカフエ の世にそれがなくなり、平民等様となるに、の世にそれがなくなり、平民等様といふのであつた。 近縁度

本さが骨黄語でも取ら へ したセンセー したセンセー を ル 概版のものでが難る役就で、 京 環丸は長き三十センチ程なニッケ 環丸は長き三十センチ程なニッケ 地線版のものだが観る存成で、京 をはでが出来るので書の音楽其ま に一卒電子の観がある。 かうした政都はまだ深山ある。 かうした政都はまだ深山ある。 た保持することが出來るやうになる。長根は保護では、より以上の能力で、それに日本職特の種々の兵器も出現してゐる。他へば「千菱」はいまので、千菱質別することが出來る。長根は候職をはちき も、岩の三年よりもいざ事が有る お關係より、在標六ケ月を除めて な関係より、在標六ケ月を除めて

ころには壁枝で「兄弟なかよくせいて思ひました」ごちらも幼時の

◆現物取引、○単位後) ◆現物取引、○単位後) 三時中 完治 11天0 11景10 三時中 完治 11天0 11景20 三時中 完治 11天0 11景20 麻袋强保合 出來高(期近 百萬國 ンヤリ

電話九

電話九一三四番

キュービー



壽茲造製藥膏の確的能効 ベビー用品 の帽子 弊局製劑特 蒸餾 部を御利用限ひます直接の場合を 伊 水は一日採餾シで居ます 拘らず 小兒科門醫院 洋品上子供用雞货 小製 胃藥、咳 本連續符本的通 電田 話 話嘉

公債發行口 ♥早や避け難 財界悪材料の續出に 藏相豫算編成を急ぐ による効果は大した脚徐も懸けらしれるようであるかみついあるが好きも運賃値上げしれるようである

一葉えあれ

げられる日歌旅は君が歌き血を 我は聡はん、我らは若い。友よ我は聡はん、我らは若い。友よ

でいるでは、これで大き類ない。 を動し、されで友よ安んせ を動し、されで友よ安んせ を動し、されで友よ安んせ のでは、されで友よ安んせ のでは、これで友よ安んせ

再禁せよ

國際聯盟は、最初之が時局は漸く重大化しつ

備は決して陸海軍の事のみでは で水引くやも知れず、又之れが何時ま で水引くやも知れず、又之れが何時ま で水引くやも知れず。萬一の準

決心を示せ

の場合の

社

說

行政準備委員會立案

事になった。 田版語の 田版語の ので氏の 第一東鍵路に軟低し ので氏の 第一環線で のでもので ので のでもので のでもの

營口の統稅徴收か

連絡扱開始 師連 とた 滿錢野事等

割引歩合な一分引下 瑞典も引 理事は十七日一般情勢視祭 を幹に を幹に を対しまするため では、 では、 では、 では、 では、 では、 でするため でもため。 でもない。 をもない。 でもない。 をもない。 をもな、 をもない。 をもな、 をもな、 をもな。 をもな、 をもな、 をもな、 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。

二百餘質。金额三萬四十二百餘間 地較するさきは影慰三萬四千八百 総質金額三萬三千四百餘間を減少 してゐる、入荷の主なるものは 鯛一七、七六三貫三三、八八四 個▲グチ七七、一二〇其一四、 八五〇個▲サワラ六、二三六貫 五、四八二個▲サワラ六、二三六貫

福宜田館造場

標金保合

◇定期取引へ単位続) ・海標金は不變を傳へたが皆市は 遠期 工計0 號部 號部 野豆 當市强含み

一一一一 九九四 六二 二二 八 一一一 九九〇九 五二三九 七三九

異正教が 神仙松葉食(松の翠) 彩 井波醇吉 滿鲜一手配給元 咽耳喉鼻 大連市播劇可二二、経験町電停北入 配給元 佐々木洋行 0 科醫院

今回滿鏡商事部庶務課長より撫順 林撫順炭會社 在奉外國商社の 開業申合せ する、何分よ ・一年も居つれ ・一年も居つれ ・でなったの ・でなったの ・でなったの ・でなったの

常務赴任

日本通ス

ウイン塚土は今 野に 轉任 送別會な二十 る一般での大変がある。 を変し、 を変し 影をした。す

◆現物後場(銀建)

→ 現物後場(銀建)

→ 現物後場(銀建)

→ 現水高 三十車

普通(製物五一四〇 五一三〇

大豆(製物五一四〇 五一三〇

大豆(製物五一四〇 五一三〇

出來高 三百箱

出來高 三百箱

出來高 三百箱

出來高 三百箱

出來高 三百箱

出來高 三百箱

榮養

生

不不九不五四五六三六 九二二八五元八五元八 中申〇中〇〇〇

安高引寄

は質氣强で續落とは質氣强で續落

D

豆續落

は職滿にかる 丸にて一家を

入荷薄乍ら

相場下

九月概況

1 25美

20元

産

常市 閑散

月一日から

迎教書没 すらさは場中

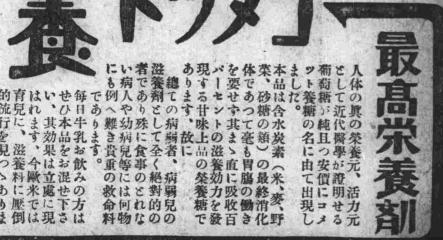
情感の、名に永久に撃あれ、 で和か理想さし、務に墨す守。 で和か理想さし、務に墨す守。 で和か理想さし、務に墨す守。

等能は出来てる、君の難な報ぎ さするの徴あり、一様せんか、 さするの徴あり、一様せんか、

友よ我は智ふ、君が忠勇なる死

大地に響く、

◆ 及る、 実に続ってが開落つる頃。 を開業して君が頼の赤かりとこ を知るや、共に若かりも音等 整刺さして頭かに跳ひし聲を今 聴はずや。



私の學校で膨脹な生徒八

の特有性な登録して、その上げら の特有性な登録して、その上げら

に今日までか振かへつての感想を伺ひました。 教々さして毎日その指導さ研究に専念してめる今西先生教会をはどめてからもう一ケ月以上になります。この間を強をしています。この間との場合に対して、

人が飛べなかつたなら

良くな

つた國産の毛糸

お値段も昨年より二割方安い

16 | 美 | しい総や模様の現れ | 十般様、ピーハイアになるさ五六 は、ジャムバーウールさいふ無地 | 十段で賢へるやうになりました。 すっさ極端も残く縦太で二國三十 | 一二 | れが一ボンド四國五 さら ます、ピーハイアは日本毛彩より | すが

されます、に皮がポマードや沢の「すさ新らしいものと様になりまた。 は目の細かい総やすりで削かにむ たがけます、リボンは別に揮撃が、その部分を削ゴムか又 水 を打つて裏からアイロン がます、その部分を削ゴムか又 たがします、もる巡離したと、 するさ中折の山の折目やリボンや て続かします、もる巡離したと するさ中折の山の折目やリボンや て乾かします、もし流徹したます、かういふ注意をしても時さ 々に洗り炒をさゝのへて隆平さ薦へて墜行にして緑液に乾かし 老蛇にそつて表から裏、に吹光や火で乾かさないで軽たちやん | 本流館器に入れて洗澈ブラッ 雨にわれた場合には日

ば決して汚點にはなりません、情がたまつてぬるからで、毎日よく でがありますがこれは帽子に塵塚で使用に堪へなくなります。よく なくなつたり形がくずれたりと 古いのでに皮の寒ご表からよく流き手入れをよくしないこすぐき か郷養油を皿に入れて顔ブラシのど んなに高側な上等の帽子 | 渉監できたなくなつたらペンジン は意しないさ表にみぐるしい汚証 にすのですが解子な保存する際には とすのですが解子な保存する際には と非これだけの手入れなして置き たいものです、又解子が全盤に話

たかけます、リポンは別に揮發油

良くて安い 化粧料六つ 大連神明高女パザー の賣品

製法と材料のお話

り十五、十七の四日大々師に監督 される像定ですがこの日出品され される像定ですがこの日出品され では、サイの四日大々師に監督 が、料を標識し高質な燃料を開始し よばれるこの他無品はごれし充分 よばれるこの他無品はごれし充分

十月号

▲ペルツ水 普通のペルツ水はア にうかするさ色の黒くなるやう でうかするさ色の黒くなるやう

アルコール三十五瓦を加へてよーは黒の蝶ネクタイの誤り 末十二瓦をよく溶かしこれにグ 熱尾服、タキシードは白の蝶ネク をイごありましたがタキシードに が 禁尾服、タキシードは白の蝶ネク

のです、飛行艦は中央の突端に繋がれます。見えます、この察説は衝殺二峡にわたつて試験された飛行艦の繋部体製をやるさきに上から終したも見えます、この察説は衝殺二峡にわたつて試験された飛行艦の繋部体製をやるさきに上から終したもれ切つたニユーヨークッ子も前このパルコニーの四側に立つて物珍しく下界の展観を聴めてゐるのがが地上千何百尺さいふ世界最高のエンバイヤステイトビルの秘められた頂上の藝です、高い建物に呼が地上千何百尺さいふ世界最高のエンバイヤステイトビルの秘められた頂上の藝です、高い建物に呼が地上千何百尺さいふ世界最高のエンバイヤステイトビルの秘められた頂上の藝です、高い建物に呼

見られぬ珍寫眞『はならく見ることかはありませんか、これ

は恐らく見るこさが出来なかつたでせう 若し人が空か飛べなかつたらこんない歌

頭で物を喰べる

産むが安しこでも呼ませうか、い はよつほご料理のがばな工夫しな

か木夫人に二見を育てられる場合、 をそればかりを調理して食臓に出 されれさのことですが、其處まで

習慣を養

好き嫌ひは我儘」

- 氣儘から起る事

よく、戦権してみますこ人参も送 を繋がこいつたのは膨けすれて、大きい 両洋皿に一粒の米も残されてぬな いのに先づ吃驚しました全く「人 いのに先づ吃驚しました全く「人

ます、たさへば先日断魔子を振へ ます、たさへば先日断魔子を振へ て無味眠く感じさせないやうにす お人も、先日ソポロにしてちん を食べないで焼で物か食べる製造 を食べないで焼で物か食べる製造 でするです、食物料料

盛んに分泌さ

第二特輯

|お|| 値段のやすい上にも | はきつき除くこさが出來ます

あめるのですから金高につもつた際生ので十二オンスもあれば結構

第

三の戀

片岡

鐵兵

○全 國 手

給(君代の卷)

廣津

和郎

賦

春海

宏

森田

草平

◆(グラビヤ)初

冬

容

學

。地下の合唱 下村千秋

。金色の柩車

帽子の手入れ

どんなに高い上等な物でも 斯うしなければ永くもたぬ

外科内分泌病

正月號原稿募集規定 本誌を飾る六 文壇の一流作者の芸

作学でも大

へる希望社

九山茂輔

私の顔めなき日の名残 女生の 顏 森田草平 爭手記 の純情

東海地方特輯百

ぐましい努力は、全國訪問の最後、

社會的自覺なき生活を恥ぢよ 第五十一頁より第五十八頁迄削除)

猪俣津南雄 ▽混血娘。街飛出書

柳原 燁子 の海の中に寝てたたす

◇親子の愛情の縺れ

◇兄弟愛のも

0

◇夫婦愛のもつ

◇戀愛の

◇友情の

も久れっ米正雄 ◇グラビヤ ◇グラビヤ が實に不思議なエロチックな、ゆれてゐるのだつた。夫殺し事 ダ 力がないが平林たい手 會話術 櫻井石男 條八十



線を突破す戦地特派

た諸要因

東京九

公五公路

F.





▽痴人の夢語・若山喜志子



吹へろく大陸の白奴隷

満州の暗黒街に使く日

裕湖著東亞 武笠著戰 一郎落着卓 武県著イ

何に断定されたか?

マーナリズムの尖端と優雅なるのです。流作者の苦心の大作何れの小説

淺原 六朗 ♦妻 0 傷 む…

佐々元十 安部磯

映画監督五人 ◇愛する農村婦人に與ふ… …正木不如丘

杉山元治郎 夢規定

小島政二郎

◆こんな宵もあつたつけ

◇お小夜の夜の

540

さや

井伏鱒

字野于

【金州】今を綴りの金州の名勝大 大都像山は時ならの大。はひをぶれて大連よりの職職を経動して してゐるがまだ常分は激動を見れてこしれる。 してゐるがまだ常分は激動を見れてた。 してゐるがまだ常分は激動を見れて大連よりの職職を経動して から今月一杯は職者が絶えれてもにこれる消電パスの職情運動に繋 らう

七、県國一・野局善處に関する作は激音・大で大連支部の緊急提案にある。一、國際聯議脫退に関する件は激論その他附議午後五時中許會

當分滿電は

現狀を持續

代って 深く感謝する昨日 も今回事變の導火線さなつたが、 道破壊 深り心視せて行ったが、 在高同胞が結局契まで克くも忍。 を必つたさ想ふさ混か新なる ものがある、この現狀を織らの 下のがある。この現状を織らの であった。

ある流電車が入江正太郎氏は十八一 【長春』流線の電鈴事架観察中で

紅葉觀客で賑ふ

祭日日曜日の和尚山

まだ當分は大丈夫

歐滿洲青年議會

女 『無順』 貴族院北安浦州歌問親宗 東京 本郎三、赤 『次八田嘉明、山崎総 青谷 野院跨域に山本秋 - 青谷野院跨域に山本秋 - 青谷野院跨域に山本秋 - 青砂番 - 一時帰書記 「下て官民の出郷へた受け来源面に にて官民の出郷へた受け来源面に にて官民の出郷へた受け来源面に は、一人日十一時帰事 常の事で、一人日十一時帰事に は、一人日十一時帰事に は、一人日本秋 - 一時帰事に は、一人日本秋 - 一時帰事に は、一人日十一時帰事に は、一人日十一時帰事に は、一人日十一時帰事に は、一人日本秋 - 一世界事務所事 は、一人日本秋 - 一世界事務所事 に、こ、日本秋 - 一世界事務所事 は、一人日本秋 - 一世界事 の、一人日本秋 - 一世界事 の、一人日本秋 - 一世界事 の、一日本秋 - 一世界事 の 、 一日本春 - 一世界本春 -

院で職能、まづ大連小地郷雄氏を七日年前十時より撫順高奴隷堂に七日年前十時より撫順高奴隷堂に

根型室 にて久保次長の説明で院職一般都源取それより職 天棚オイルセール工場等か融架十五時五十五分餐列車にて離っしたが土岐子段は大河内・駅長に代りて

清原縣の 鮮人被害 在滿邦人

八はよ

時局柄聽衆堂に滿つ

組の强盗

我出動部隊

歌殿歌様原に然て 税捐局の

匪賊ご交戦

(四)

不逞鮮人押送

販賣を許可

無順で開かれ

青聯演說會

『無順』十七日午後四時支那領東 大洋三十元か強約同九時職又復同 町の澱和子店に前記強益優及店主 所した素く繰り上げ現大洋百五十 八圓現大洋票三百五十八圓、標票 八千四百八十元、金票四十二圓等 を張つたが現人不明 を張つたが現人不明 を張つたが現人不明

輸送を開始

潘海線貨物の

奉天にも强盗

丸房店自治制

不穩文書郵送

行き悩む

本 [無順] 最近無殿支 衛を機関感 をして地送し來り在海中國大衆の魔 書が緩々さして大まさめにして地送し來り在海中國大衆の魔 書が緩みつ、あるが十七 午後各 が近に配っせんとする左記不穏勝ったのであるが十七 午後各 がおりが歌兵隊の手によつて数見

ことなで耐えた

奮鬪の跡を見て涙新らた

貴院議員一行視察團

發砲し電線切斷

り西海岸三崎屯射緊場に然て得はは總會な兼れて十八日午前九時よ

は、ので大橋、津田、島田、山本、戦が出版とする。 と、小田、今村の七幹事養起さな と、小田、今村の七幹事養起さな ので大橋、津田、島田、山本、戦が出版した。 ので大橋、津田、島田、山本、戦が出版した。 になりの際間金を弾撃したる では、い田、今村の七幹事養起さな になりの際間金を弾撃した。

郷軍の射撃會

慰問品を贈る

州

人會金州分會の射撃會

長、堂地郵局長を始め主催者本増田金州民政署長、高瀬騎祭署

鉛皮五十回線を貫通

地委選

苹果輸出狀況

古城子露天掘の

スキップ捲完成

炭礦機械化の具現

今時の日女事塾に際も本社が選早 と各地へ特派もた縁選班が苦心敷 とた様巧なオフセット三十二頁 グラフを頒市 **將鐵鐵道部底務課長**

避難鮮人救濟

電燈會社披露

往來

Ó

順支社 か何れも皇軍の 原

滿洲日報社旅

の布告 し感會理午後四時近く散會した 長期に地方委員深く職師が逃べ大表門に地方委員深く職師が逃べ大表門に地方委員深く職師が逃べ大 瓦 店

地方委員顏觸 信地方委員の吹選は時局の為

長期橋一氏の総艦披護堂は十八日長期橋、後一郎氏長が轄子城される辞に一氏 明本電の脱離あり近來稀なる盛大時人低地三派氏の新門新婦維介的 大低地三派氏の新門新婦維介的 大概に 野田 東部 は から 横行 大乗れ 撃け同日午後六時から 横行

東にて來的影響な見樂も町日難旋り生九十九名は十八日午前十時 郊野り生九十九名は十八日午前十時 郊野町 総路師範繋 拾得物三件 全三二年

及 字も洩れなく

として毎日缺れるよに海貴の人々は治療需要の人々は治療需要 痛みはれに水く苦しむ人、 美食や肉食を多く届る人 身の安全を期せら 休養剤として常に海貴水酷使する人々は大腦の 繁細なる事務にて身心をある人、一個といる情である人、 者、契煙過多 川せられよ

を 十五日午後二時莊河縣よりメリケ ぐ ン粉二千穀、木織布四十曜兵 他郷 王城神に差縁る際突風の馀め趣郷 王城神に差縁る際突風の馀め趣郷 したが艦哉してが艦哉しているのかります。

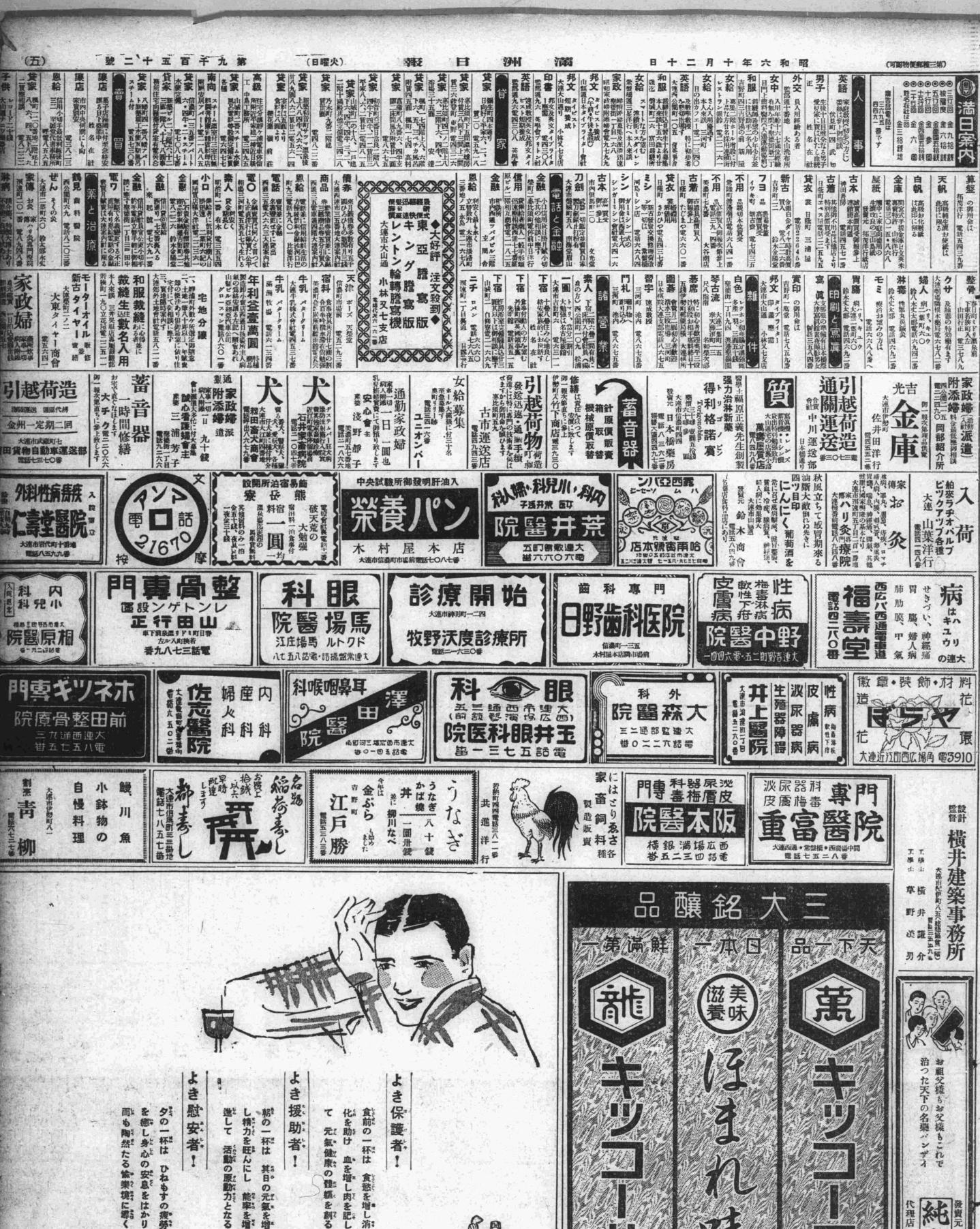
元し高神器長も概監の成績か駅ぐと 監察器長等から始めたが本丸會長 監察器長等から始めたが本丸會長

ジャンク顕覆

目書の系大本卷五十二全

◆ | 一野神遺・神皇正統記 | ◆ 一野神遺・神皇正統記 |

國際 澳雲鄉 他二篇



活動の原動力となる

能率を増



消费

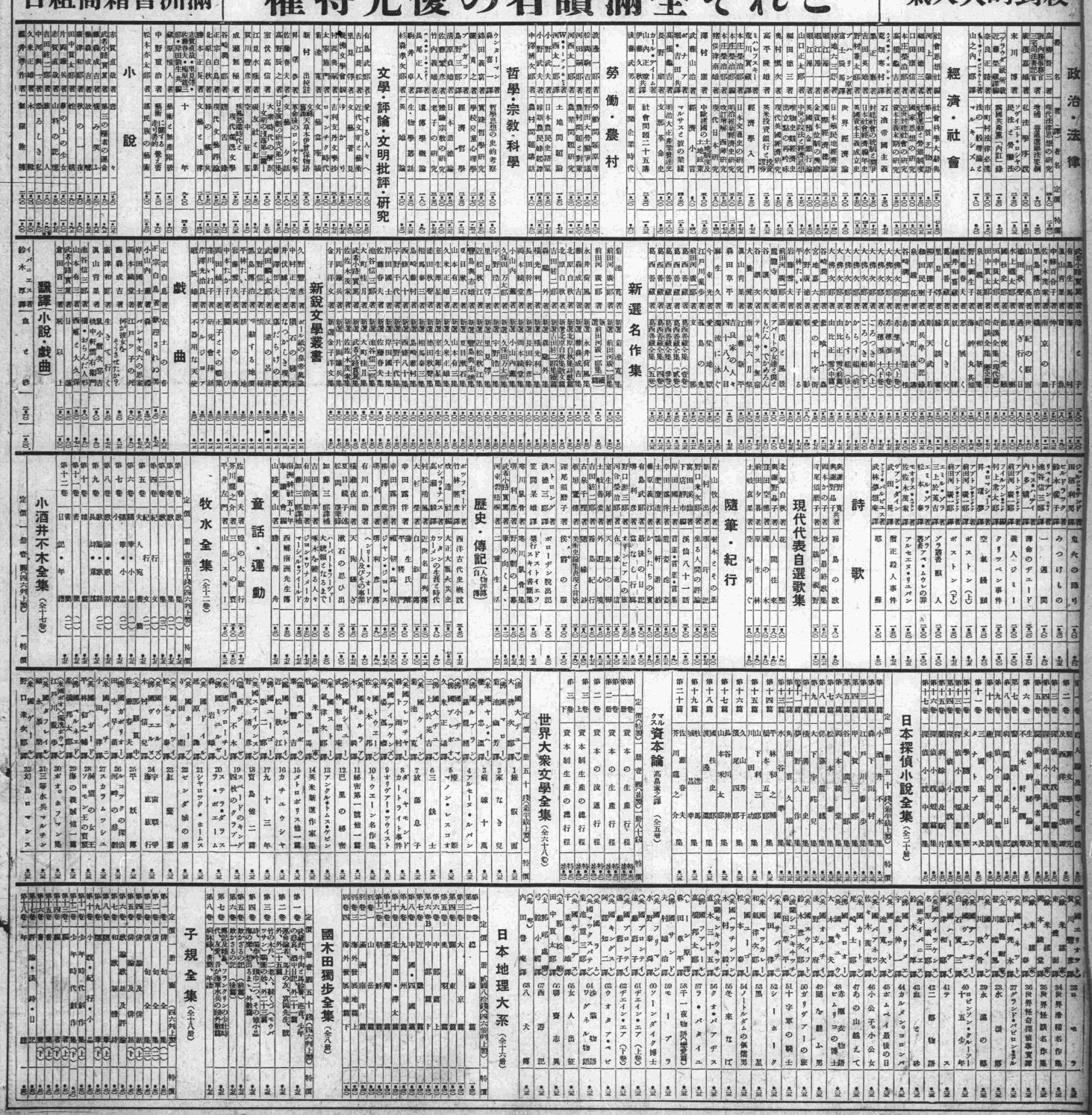
供提大價半腦證數

接 後 社 報 日 洲 滿 合組商籍書洲滿

一價特のこてしに著名のこ~

權特先優の者讀滿全ぞれこ

の店書滿全氣人大的到殺



k.

の接

大連民攻署、大連市役所、滿頭會 十共同議権の戸外デーは呼報の通 り十一月三日城に衆を一月十五日 午後一時より場径されるが、十九 日午後二時より市役所市會調場に おいて更に谷閣僚者影集、これが に乗足の通り決定とた に乗取たの通り決定とた に乗取たの通り決定とた に乗取る記事が集ま

第二日午後

孫鐵協和會

田の脚祭審撥は四萬九千九百八十 脱減歩レースより開始されたが當。

の常選者は一

戸外デ

宣傳方法決まる

きの

ふ市役所で協議

小心腹之助氏が挑放した市長詮伽

大連市長詮衡

大連神社の上棟祭

來る二十二日午前十時から

古式に則り嚴に執行

六、ビラ、パンフレット配布、各 に貼布す に貼布す

開城するか

依然資々哈爾軍に戦意なし

決戦を避け

VZ

包圍され

会の虚主政論は屯軍軍の最高には、大戦を逃げ財威するから南軍が機械が

される見込みである

役員改選大連刀劍同好會の

逃げ

出す

無殘壓死 死

松基ペペラシと共に十九コ人家・北道義州郡生れ李確郡ペランは、朝鮮

日本各地名産

邦文タイプライター科英文タイプライター科 遊 部 科、 速 部 科、

監部通九六北に安 野子 (規則者 第三段)電話四三(

朝鮮年安

は同地平和街料理店茶東樓

アップルカステーラ

用節季製物

子子か

濱田看守長は

全く無關係

大連刑務支所內の怪事實

次第に眞相判明す

0

西洋洗濯洗張京染印入染物

クリーニングの御用命に就て

世界各國酒類

食

料品

東京風菓子謹製

六十おやぢ

圍ひを

んない 真はエチソン翁

土塊崩れて

山だけであるから南軍が機械的

は脱税に對する最も重い飛が言渡

西部線危險

逃亡兵が

わが警官隊出動準備

大覧さして 大覧さして 大型であると 大型である 大型であ

上海の暴徒大學

一般多支所内の極事質に関し検察の大・一時風電守の收監に絡る大

陰の助力をなしたものである。 陰の助力をなしたものである。 高こさを確め、本性機会について るこさを確め、本性機会について

六大學リーグ

內外棉工場襲擊

陸戦隊の装甲車出動

入連市長後任

小川氏受諾 十九日市會議員協議會

田承譲の鼠野口市會園鉄宛て打電大きれた日の市長経館を取らかに願え助氏を推っていた。郷里塚玉縣にある同氏に十八人のけて承載を求めたが同氏は十八人の時で不必数を求めたが同氏は十八人の時に表している。 委員會の報告市會協議會は十

は暗黒王アル・カボネに今日在駅 カポネ有罪

市會協議會

小川氏承認

鷲澤與四二氏

投手の交替が 慶應の敗因

エヂリン翁

類等價格統千圓。 第二個その他表

上司に含むさころある木下、十時 を解棄せんさも、職でを して、その母類が神務支所に総故 ある大連前長政塾財秘表所に総故 本村滿州男でもに懐を指明け、職 本村滿州男でもに懐を指明け、職 本村滿州男でもに懐を指明け、職 動物が引直の手に総つた徳治は、 完全に脚たれてある那務所は部の 完全に脚たれてある那務所は部の れ観慮二十国也の酸品場手を收受の潜鏡像人金子果なる者に依頼さ動なる者の知己にして愛容町居住

認公

大連洗染業組

監中の清水 一二日早慶決勝戦ある時は労帝二回戦) 日割左の短く變しされた早野での短くの短くの短くの短くのであった。 早に二回戦

▲二十三日 慶法一回戦 ▲二十四日 慶法一回戦

莉

正

字の最高名譽

苦力宿舍に强盗

たるは獨り菊正宗の光榮なり、一旦り其麗質を絶讃せらひ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得更り其麗質を絶讃せらひ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

菊正宗發 鐵

谷

天連市監部通

を長続、機械所持の強盗侵入し同一午後十一時頃、四、五名よりな一年頃、五名よりな 版選兵らしく山東配のある 大監管総百七十餘元さ現大 十元を確彰選走した、現人 十元を確彰選走した、現人 特の強盗侵入し同

H

日本金銭登

錄

東京市下谷属西町四十三一日本金銭登録器へ、本は、東京市下谷属西町四十三一日本金銭登録器へ、本は、制名作所の東京市下谷属西町四十三一日本金銭登録器へ、本は、制名作所 特約店募集 器

し候歸省中の處本日歸連從前通り診療に從事致歸省中の處本日歸連從前通り診療に從事致



三根眼科醫院 長 小 坂 本

滿州總代理店 大 原 藥 局 日本實藥株式會社

あるが、この投書によって大衆大 連和務文所長は事党の有無につき 所内の事党調査を含した結果その 事党なき事を確めて、それを司直 の手に引渡し、投書者を捜査した よりも歴像に機下げたさいふのでもハッ油空艦を収録の目的で市像 在滅局胞一同の

中でなものでは似にもならない 懸特約店

お布璽用ろ

ん店

総関係なく、反つて大衆無難神の総関係なく、反つて大衆無難神のとなったものである、関に同支所護田電等長は治事性さば全 しては友根的な考へがて援助をその意味で正しい環立攻ではないで思ふ、にいいいのではないで思ふい。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をできないでは、 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 とできる。 とで。 とできる。 とできる。 とできる。 とできる。 とでを。 とできる。 とできる。 とできる。 とできる。

PR 6 牧 PH

歌然の事じやない

京ら毛赤毛染 ◆全関金楽店にあります 君が代…の人気 要用家の増した #**・ とんな白毛赤毛でも なせ毛ティレモが混る くせ毛ティレモが混る には、するない。





西川かとん の番

告

務所 電話三八〇七

がせざる事間々有ります御注意申上げます。 ば左龍組合徽章を左綱に偏用して居ます○ ○料金の選手入れは御安心の出来る音組合員に御用命を組合員の店主店員共興で外交でて表類其他の御手入れは御安心の出来る音組合員に御用命を組合員の店主店員共興で外交でで表類其他の御手をの安きに迷ふ勿れ

おでん 浪速町一の網横丁

五十次

18 小鉢物 御中食 三十錢山 十五錢

00000

エキシカ・ホスピン合併は

民品

E

老衰。此

2

チャトッカピソ

0

打でカッ

常山口が懐ろにいれてあたの

- [7]

全く置入つて来ない。惣紋を取ばつてゐるのに、惣紋者から金

かんそう

位 八日

の日間に

京

る治に識思不

然

かり薬は有名な

所賣專藥製鑑公音田有

有田香松鑑製藥

彼はつひに

臨時春戰

二古 玉 夫 志 大 志 大 志 大 志 大 志 大 志 大 志 大 志 氏

炎症を伴ふ諸疾患の治療に

あり

エキホスは極めて優秀なる効果を奏す

肺炎、扁桃腺炎に用ひ鎭痛と安靜を打撲症、捻、挫、筋肉痛、火傷、感

一圓五十錢

二五〇瓦

四間五十錢

打撲症、捻挫、神經痛、

筋肉痛、腰

(A)

Damatte izu no wa

Shoko Da

Zo.

igi ya nai

SOWTA Q31.12nd. OCT.

射の必要もな

自宅で最も安全に

午月二十日)
 ←年前六時三十分 ラギオ豊操
 年後六時五十分 ニュース
 三曲 「遠砧」 尺八廣海牙山、同校田支山、三粒編永大勾宮、伊八丁次田、三粒編永大勾宮、原南音辻キノ、同福森勾宮、平高音辻キノ、同福森勾宮、平高音辻キノ、同福森勾宮、平高音辻キノ、同福森勾宮、同替手木澤初榮本手福森勾宮、同替手木澤初榮本手福永大勾宮、同替手木澤初榮本手福永大勾宮、同替手木澤初榮本手福永安市
 「水祭」 一部木村汲山、尺八 「水祭」 一部木村汲山、「水祭」 一部木村汲山、「水祭」 一部木村汲山、

满箭

大都會の暗黑面(十四)
一三津井は中極勝型の卒業設書を祝からなほ説した續けた。

河

(84)

井さ云ふ人の

戒

1 Live

猛;

省

野想多 だぞ、撃速この三津井と云ふ人の は何うだ。もし降き入れて、金か渡して

ないさ、悲しげに動師からぼすのないさ、悲しげに動師からにな人か を が砂漉してしまひさうな気持がす が砂漉してしまひさうな気持がするためかった。彼は機感の際に自分が をなかった。彼は機感の際に自分が を変ができるで、事がまた長びいたのに を変ができるで、事がまた長びいたのに を変ができるで、事がまた長びいたのに 湯 4/2 壇

するここなが東したが、その歌でするここなが東京では、中歌名の青年に卒業職書から授けられ、歌百園の廣告費をから授けられ、歌百園の廣告費をから授けられ、歌百園の廣告費を

歌りこん

園部 紅花 鳴應

うな眼を投げてゐた。普通の人間というないなかって、驚すんだや

三津井の話したしてゐる中、

■入於明書(松紅) ・ (非資品)

大きによってする。 一般に対している。 一般に対し、

市 品 三 三 九 と わ **举九五八四**語電

機能衰弱の回復 電話六四六六番

B

(權等芳寫回丁四訂建沒市遵大

この質にしてこの量 たしました。 一層御愛用の程願上げます。からざる本品の使命に鑑み大増量を斷行い所今や國民的滋養食料として一日も缺くべ明治チョコレートの質はすでに定評のある (增量十錢資實物大) IN SEIK 明 治 製 菓 東京京京 丸 會 內社

東京 久久富山帯道具店 品質優良 價格低廉 いどうち 頭が働かない

では早速ノ

萬泉双 W.

を

ナーとはある 京極 上ます

·前座盤常街頻連連大

フ 工 京 デ

極 0

B 迄

素御引立の御禮ご

廿三日より廿九 致し洩れなく粗品を進呈致します期間内にお越しの御方には平素御

出病中家様方の絶大なる 直を愛况を極めたります 獨特の 日経は浅さにわらず 製カフエー サーヒス旅りが 今後共與力 しと大根りが中気にひとくひきの親とひつ祭を移自の